新京日日新聞

夕刊　十二月三日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行　壹圓五拾錢　特別一行　貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

北支の狀態が落着く迄　當分交渉に乘出さず
支那側の不誠意に憤慨して　我方嚴重監視の方針

【東京國通】有吉大使は二日南京に赴き蔣介石氏と會見、廣田三原則に關し重要會議を遂げる筈のところ暫くこれを見合せ成行きを

靜觀 することになつた旨二日外務省に公電があつた、有吉大使は去る廿日の蔣介石氏との會見に於て今後三原則に關し支那側としては辨法を考究の上日本側に提示、交渉を行ふ旨約束したが、廿六七日頃より支那は言論機關の抗日論説統制を緩和し全支那一齊に對日强硬意見が擡頭し廿六日の行政會議は何應欽氏を北支行政分會主任、宋哲元氏を冀察綏靖主任に任命し殷汝耕氏の逮捕を決議する一方、陳儀氏は我方に「蔣介石氏が三原則に就き有吉大使と會見したい意向である」と言ひながら三十日何應欽、陳儀、殷同、熊式輝氏等は相携へて北支自治運動切崩しに赴いたので在支大使館は憤慨し斯かる國民政府の交渉遷延を以て自治運動切崩しを策するの態度は不誠意極まるものとなし北支の狀態が更に明白に落着く迄で當分支那側との

交渉 には乘出さず嚴重監視的方針に出ることになりこの旨本省に報告して來た次第で外務當局としてはこれを支持、有吉大使に一任することになつた

華北十一團体が　獨立自治の苦衷を陳ぶ

【北平二日發國通】中華人民自治聯合會、華北人民自治促進會、中華民衆同盟會、河北農村救濟會、華北商會聯合會、河北農工協會、河北農民聯合會、山東自治會、綏遠自治協會、河南自治急進會、山東農工聯合會等十一團體は二日北支五省の要路並に各界に通電を發し北支の窮迫せる狀勢を述べ國家のため、人民の爲め華北の爲め獨立自治の止むなき苦衷及び華北民情激昂の實況を詳述すると共に一面辛亥革命の際黎元洪が武漢駐在の名流及び紳商政學各民衆團體の聯席會議を開き軍政部組織大綱を宣布國民政府を成立せしめた先例に倣ひ平津各民衆團體代表を北平に召集市自治政府組織法案を決定し以て國策を定め人心を安んぜられたしと要請したが同時に岡田首相以下日本の各閣僚に對し華北人民は黨政府を認めずその命令に服從するものでないから有吉大使に對し再び南京政府と談判せぬ樣訓令ありたしと電請するところあつた

借欵はデマ　訪日實業視察
＝王氏聲明發表＝

【東京國通】來朝中の王正廷氏が來朝途次ジェファーソン號でガーナー副大統領と二億弗の借欵問題を討議したとの報が上海より傳へられて居るについて王氏は之を否定して左の談話を發表した

今回余の日本訪問は實業視察が目的であつて政治的用件は一切有つて居ない、ガーナー副大統領と同船はしたが全く偶然の同船で傳へられる様な二億弗借欵などは全然事實無根だ、前述の目的故政治行動は一切しない、廣田外相に是非お目にかゝり敬意を表したいが之は余として當然の儀禮である東京に多少の友人を有つて居るから之に久濶を敍したい、此は政治的意味を有しないからさよう御諒承願ひたい

福建省主席陳儀氏　昨夜北平に入る

【北平三日發國通】何應欽氏と共に北上し來つた福建省政府主席陳儀氏は途中何氏と別れ、二日午後十時着列車で入平した

不祥事頻發に鑑み　上海總領事館が諭告

【上海二日發國通】上海總領事館當局に於ては近時銀の密輸を繞つて佛租界に於る一萬一千餘元の兇惡な銀强奪事件をはじめ矢繼ぎ早に突發した上海市公安局水巡隊警士の邦人不法拉致並に所持銀の一部紛失事件等邦人關係の不祥事件發生し正業に從事する邦人の體面を傷くること甚だしきのみならず將來に亘つて邦人の在支經濟活動に不利勘からざるに鑑み愼重協議の結果一日附左の諭告を發し嚴重に取締ることとなつた

銀の密輸出は在留邦人間の着實なる正業者に甚だ面白からざる影響を與へるのみならず結局に於て在華邦人の經濟活動上にも不利なる結果を招來する虞れあるに就き在留邦人に於ては嚴重相戒めかゝる不正な密輸行爲に關與せざる樣充分の注意をせられたし

右諭告す

孔財政部長　行政院長代理辭任を申請

【南京三日發國通】財政部長兼行政院長代理孔祥熙氏は三日一中全會に對し財政部長の事務多忙を理由に行政院長代理の兼職辭任を申し出た

教學刷新評議會開催

【東京國通】文部省は五日本省で第一回教學刷新評議會を開催する事となり二日午後文相官邸で幹事會を開催し、左の諮問案を決定した

△諮問　我國教學の現狀に鑑みその刷新振興を圖る方策如何

△諮問説明　我國教學は教育勅語を奉體し國體觀念、日本精神の體現をその本旨とす、然るに永く輸入されたる外來思想の浸潤のため此方針の徹底の充分ならざるあり、今改めて教學の現狀を檢討し克く本末を質し、その刷新發展を圖るは緊急の要務なり茲に諮問案の審議を求むる所以なり

日置交通專任歸任

本年七月交通整理中左足を骨折し爾來内地にて靜養中であつた新京署保安係交通專任日置巡査は足掛六ケ月目に平癒して三日歸任した

新黨結成につき　遞相の蹶起を促す
年内に一階梯を踏出すか　内田鐵相の計畫

望月遞相

【東京國通】新黨樹立運動を急いでゐた内田鐵相は左の方針の下に望月遞相の蹶起を促す事となつた

一、新黨は差當り政友を離黨せる同志の倶樂部程度とする

一、新黨倶樂部は從來の方針を捨て政友の一部並に國同の抱込みを拋棄し總選擧には新人候補を立て第三黨の基礎を確立す

一、新黨倶樂部は民政黨と交友關係を執るは勿論、政友殊に舊政友系を刺戟せぬやう諒解を求む

斯の如く議會解散に備へた脱黨組の足溜り程度のものを意圖せるものであるから實現の可能性は多いものと觀られ、右計畫に對し望月遞相もその必要を認め舊政友系抱込みは希望してゐないので政友を刺戟しなければ別に反對するものはないとの意向を有し新黨は年内に第一階梯を踏出す事とならう

勅選議員の補充　中旬までに

【東京國通】第六十八議會の召集も間近に迫つたので政府は本月中旬迄には勅選議員の補充を行ふ豫定で目下候補者の詮衡中であるが現在勅選の缺員は四名に對し自薦他薦の候補者は百四、五十名に達しかなり詮衡難に陷つて居る模樣であるが、政友會の長老山本條太郎、外相廣田弘毅、調査局長官吉田茂の三氏は殆ど確定して居り缺員全部を補充する場合は前滿洲國總務長遠藤柳作氏が有力視されて居る

山本（條）池田　兩氏内定

【東京國通】政府は勅選議員四名の補充を詮衡して居たが議會開會も切迫したので今月中旬山本條太郎、池田成彬兩氏を補充する事に決定した、尚他二名は廣田外相、小原法相、吉田調査局長官、中川臺灣總督、今井田政務總監、井上雅二、遠藤柳作、大竹貫一の諸氏が候補者になつて居るが大體缺員のまゝとする模樣である（寫眞は山本條太郎氏）

海軍辭令

【東京國通】海軍辭令二日左の如く發令された

上海海軍特別陸戰隊附兼分隊長、第三艦隊司令部附　海軍少佐　加藤榮吉
補佐世保海兵團砲術長兼教官分隊長

海軍機關學校教官兼幹事　海軍少佐　竹下宜豐
補上海陸戰隊附兼分隊長、第三艦隊司令部附

海軍少佐　多田野佐七郎
補上海陸戰隊參謀兼第三艦隊司令部附

上海陸戰隊副官兼參謀第三艦隊司令部附　海軍少佐　柴北明
補兼分隊長第三艦隊司令部附

海軍少佐　江坂彌
補上海陸戰隊副官兼參謀第三艦隊司令部附

陸軍異動追加

【東京國通】進級百二十名轉補八百七十五名、待命五名の陸軍定期大異動は二日發令された將官級は既報の如くだが支那駐屯軍、大使館附關係は左の如し

歩兵大佐　永見俊德
補支那駐屯軍參謀長

參謀本部員　歩兵少佐　今井武夫
補中華民國在勤帝國大使館付武官補佐官

陸軍省軍務局附　歩兵中佐　池田純久
補支那駐屯軍參謀

參謀本部員　歩兵中佐　和知鷹二
補支那駐屯軍司令部附

第五師團參謀　歩兵少佐　長嶺喜一
補支那駐屯軍司令部附

第十師團參謀　歩兵少佐　濱田弘
補支那駐屯軍司令部附

歩兵少佐　羽山喜郎
補支那駐屯軍司令部附

支那駐屯軍司令部附　歩兵大佐　松井源之助
補廣島文理科大學服務

臺灣歩兵第一大隊長　歩兵少佐　大本四郎
補支那駐屯軍司令部附

歩兵中佐　林義秀
補支那駐屯軍參謀

○○○隊歩兵第二大隊附　歩兵中佐　淺野庫一
補歩兵第六十一聯隊附

歩兵少佐　糸井省吾
補歩兵第四十五聯隊大隊長

○○○隊歩兵第二大隊附
○○○隊司令部附　歩兵少佐　秋永力
補第一師團參謀

○○○隊司令部附　歩兵中佐　荒木正二
補歩兵第四十五聯隊附

○○○隊歩兵第一大隊附　歩兵少佐　熊谷庄治
補戰車第二聯隊副官

中華民國在勤帝國大使館附武官補佐官　砲兵中佐　高橋坦
補參謀本部員

人事往來

▲橫川安三郎氏（北滿洲金鑛會社）二日午前來京國都ホテル
▲小沼得四郎氏（同）同
▲田子富彦氏（神戸製鋼株式會社）同
▲下田勝久氏（關東局官吏）同午後來京同
▲今城悦二氏（滿洲特産中央會）同
▲加藤一郎氏（電業公司）同
▲安達武氏（滿洲國官吏）同
▲山縣鐘太郎氏（南滿洲工業專門學校教授）同
▲平島二郎氏（書籍輸入商）同
▲石熊四郎氏（大連、富士電機會社員）二日午後來京ヤマトホテル
▲老川茂信氏（外交部）同
▲幾島房次郎氏（奉天鋼鐵商）同
▲芳田寛一氏（大連會社員）同
▲田中利氏（總局自動車課長）同
▲前川郁夫氏（大連會社員）同
▲武居鄕一氏（滿鐵社員）同名古屋ホテル
▲山口順三氏（京都商業）同
▲杉山常雄氏（同）同
▲加藤正二氏（理化學研究所員）同
▲杉浦眞作氏（チ、ハル木材商）同
▲吉田八郎氏（ハルビン志岐組）同

昭和十年の回顧（三）
新改築の氾濫
附屬地のみで優に千戸を突破　何れ劣らぬ大物揃ひ

更に建築界について見ると、附屬地内でまづ浮ぶのは何の滿洲綜合事務所の新築だ、此工費約八十萬圓、既に外觀は殆ど竣工したが地階とも五階建、新京驛前に堂々他を威壓した姿は何といつても國都の

偉觀 である、これが出來ると現在ばら〳〵に散在してゐる地方事務所、鐵道出張所、商事部出張所、經濟調査會などの滿鐵各機關がこゝに一緒に置かれることになる、やがては滿鐵支社設置の前提ともいはれるが本年中に假竣工の豫定が地下工事などのため多少おくれ來年七月頃までには全部完成の豫定である、次に學校關係の新設第五小學校の三十萬圓同じく第六小學校の二十五萬圓、更に特別市大經路小學校の二十萬圓も地方事務所建築係の手に成つたものだが、このほか各學校の増築としては初等學校では西廣場、白菊、八島各小學校、普通學校、中等學校では女學校、商業、中學と殆ど

全部 に亘り増築また増築だ、この工費二十五萬圓以上に上つてゐるが、理事公館裏の滿鐵社員倶樂部（工費約十六萬圓）は本年は基礎工事に止め來夏八月迄に竣成、更に衛生隊關係としては第六小學校新設のため苦力收容所が東五條から鐵道北に移ることゝなり、工費六萬圓を以て最近殆ど完成、祝町通の衛生隊事務所は本年は遂に基礎工事のみに終つた病院關係としては定員百二十人收容の看護婦宿舍をはじめ各病棟の増築、各病棟を繫ぐ廊下の新設、病院周圍の煉瓦塀など十余萬圓に上つたが、これで院内外の面目は一新された、このほか理事

公館 の増築その他はあるが、これらの地方事務所關係の總工費だけでも凡そ二百八十萬圓にも上るといふから大したものだ、なほ地方事務所關係外ではあるが滿鐵代用社宅二百四十戸獨身宿舍百人收容二棟、これに附隨して千早會館、共同浴場などいづれも既に完成し移轉を終つた、これで大體滿鐵關係を終つたが、このほかに軍關係、關東局關係などあるのではなく、寧ろ驚くべきは民間の新改築だ、地方事務所土地係で本年四月いらい僅か八ヶ月に受付けた新築百十八件、この工費二百十二萬八千五百十三圓、増築四十九件四十五萬六千十圓

改築 二十七件七十二萬四千百六十圓計百九十四件、この工費總額三百三十萬三千二百八十三圓はなんとしても素晴しい新築オンパレードだ、これを内譯にすると店舗兼事務所百四件住宅七十三件、料亭三件、工場倉庫十四件といふことになるが、このうち約七割方は既に竣工した、これを各戸數に見ると本年はアパートの新築が多かつたゝめ一戸平均四戸と見られ、民間だけで凡そ八百戸の新築が生れたわけ、これに前記代用社宅二百二十戸陸軍官舍その他を加へると附屬地内だけで優に千戸を降らない、最近貸家札が到るところに見られ家賃の値下が漸次行はれてゐるやうだがこれも

當然 の成行であらう　新改築の主なるものをあげると祝町、東二條角に聳え立つ青陽ビルの二十三萬圓を筆頭に室町ビル十一萬圓和器德氏▼アサヒ舍四萬五千圓、柄尾幾太郎氏▼太平旅館（朝日通）五萬六千圓清水德太郎氏▼岡組事務所兼アパート（朝日通）七萬圓▼林ビル（東二條新京割烹前）七萬五千圓林憲顯氏▼田邊敏行氏所有貸店舗兼アパート（ダイヤ街丁字屋横）五萬八千圓▼脇阪ビル（東三條曙町角）五萬圓、脇阪源太郎氏でいづれも大物揃ひが、本年の特色でもあらう

誤解（十三）
13 ＝女?女?女?＝　飯田蝶子作

後の一人は、彼と同じ出版社に勤めてゐた女事務員の谷口須磨子であつた。

三人が、三人ともに大して望みのある女性ではなかつたが、しかし、どうかした心のはづみで、何とかものにならぬものでもないと斯う思つて、手紙をつけることにした。

そして、果して、返事を寄越すか、寄越さないか、宛にもならないものをジリジリして待つてゐるのも氣が利かないと思つて、其の間にも、彼は、他の方面へ手を伸ばさうとしてゐた。

すると、ふと彼の眼に注いたのは智江子と云ふ娘の愛くるしい姿であつた。

─現在、昌造が勤めてゐる出版社の小女である。四時に、仕事を濟つてから、風呂場のはうへ手を洗ひに行つたとき、智江子は、其の風呂場に働いてゐたのである。小柄な、色の白い可愛い娘であつた。齢はまだ十六か、せいぜい七位にしかなつてゐなかつた。三人居る女中のうちでも、一番年少で、一番器緻がよかつた。

─社長の娘と同じ年頃で、そのため娘からも氣に入られてゐた。

─昌造は、齢から見ると、些と不釣合だと思つたが、戀愛に、齢の差別なんかはないと斯う考へて、この智江子も候補者の一人に加へたのであつた。

─其の日。社がひけて歸る時、態々、裏手のはうへ何か用でもあるやうにして廻つて來た昌造は、智江子の姿を見つけると逸早く近づいて行つて、

『今度の日曜ネ。今日から三日目だらう。明日、明後日。其の次ぎが日曜になるんだね?』

『えゝ』

と、智江子は、昌造が、何を言ひ出したのかと、ジツと顔を見ながら、答えてゐた。

『あの、十六日ですわネ?』

『さうだ　十六日……どうだい智江ちやん。日曜の日に、僕ん處へ遊びに來ないか。ご馳走して上げるよ』

昌造は、相手が小娘だけに遠慮なく云つた。すると、智江子が、

『飛田さん處、何方?』

と、珍らしさうな目つきで、訊いた。

『早稲田だよ。來るんなら僕、神保町の停留場まで迎へに來て上げる……』

『さう。デモ、あたしは男の方と交際しちや不可ないと思つてゐるんですもの。お父さんやお母さんからも、決して、男の人と一緒に何處かへ行つたりなんかしては不可ないつて云はれてゐますし、あたしも、堕落の第一歩は男の方との交際からだと思つてゐますわ』

昌造は、何か、たぢ〳〵とした形だつた。

『へえ。偉いことを云ふね。ぢやア智江ちやんは、お嫁さんにも行かないつもりかい?』

昌造は、冗談のやうに斯う云つてゐた。

『あら。今からそんな話なんか考へるもんぢやないわ。お嫁さんの事なんかどうだか知らないけど、あたし、男の方と交際しないつもりよ』

『偉いねえ。抑々、志操堅固だ！　だが智江ちやん。僕の處に遊びに來るのは、何も、交際のどうのと云ふ譯ぢやないんだから、そんな事云はずに、一度ぐらゐお出でよ。お茶もあるし、それに智江ちやんが好きなチョコレートもあるよ』

『嫌だわ！　そんな事云ふ人、あたし大嫌ひ……』

智江子は、本氣で怒つたやうな顔をして、木戸の中へ入つてしまつた。

三笠宮家 御披露宴
宮中と霞關離宮で

【東京國通】天皇陛下には崇仁親王殿下が畏く三笠宮家御創立の上晴の御成年式を擧げさせられたるにつき三、四兩日正午から宮中豐明殿に各皇族殿下を始め奉り各國大公使同夫人岡田首相以下前官禮遇以上同夫人、樞密院正副議長以下親任官待遇以上同夫人を召され　天皇陛下出御、三笠宮殿下御臨席の上御披露宴を催させられるが更に新宮家では十一日、十四日、十五日、十七日、十八日の五日霞關離宮に陸軍、宮內省關係者約四百名を召され同樣御披露宴を催されることになつた、尙殿下には七日午後十時半東京驛御出發御西下伊勢、橿原兩神宮、桃山、畝傍山陵等に御奉告御參拜後十一日朝御歸京の御豫定と承はる

新たに竣工した神社の儀式殿
來る六日に落成式

さきに工費約一萬五千圓を投じ着工中だつた新京神社儀式殿は全く竣工したので六日正午から落成式を擧行されることゝなつたが、當日は落成式に引續き石の鳥居その他を寄附した奇篤者に對し感謝狀を贈るはずで、寄附者としては

一、鳥居　中央ホテル主　松原　マル
一、制札　高岡組
一、青銅鷲（萬寶山記念碑）　新京警察署
一、御神燈一對　滿洲電業公司
一、狗犬一對　榊谷組
一、狗犬一對　みしまや呉服店

以上六氏である、なほ儀式殿は式場、控室に分れ結婚式その他に使用されることになつてゐる

御命名式奉告祭式次第

第二親王殿下御命名式當日左記に依り奉告祭施行す

記

一、日時　十二月四日午前十一時
一、場所　新京神社
一、祭典順序　（1）一同入場着席、（2）修祓、（3）開扉、（4）獻饌、（5）祝詞奏上、（6）玉串奉奠　主催者　地方官衙代表、滿洲國代表、地方軍隊代表、地方委員會代表、區長代表、居留民會代表、在郷軍人聯合分會代表、學校代表、婦人團體代表、（7）撤饌、（8）閉扉（9）一同退下

司法部法學校學生募集

司法部法學校では滿洲國人司法官養成のため滿三十歲以下にして高級中學校及び同等程度以上の學力を有するものの中より論文、數學、日本語の試驗を科し選拔入校せしむることとなつたが、受驗內容は左の如きものである

一、募集人員　六十名
一、修業年限　三ケ年
一、試驗期日　康德三年一月十九日
一、試驗場所　新京、奉天、ハルピン
一、受驗書提出期日　自康德二年十二月十日　至同　三年一月十一日

尚修學中は手當を給せられ卒業後は司法官に任用される筈である、受驗志願者は同校宛三錢切手封入申込まれたいと

冬期オリムピック大會 參加國廿八ヶ國
選手總計千人突破

【東京國通】ドイツガルミッシュのパルテンキルヘンの第四回冬期オリムピック大會開會を目前に控え參加各國は代表選手を決定し準備をおさ〳〵怠りないが十一月十五日迄にオリムピック大會本部に到着した報告によると冬期大會の選手權種目たるスキースピードスケート、フイギュアスケート、ボッブスレー、アイスホッケー、五種目の參加國合計二十八ヶ國に上り全部がスキーに參加、十三ヶ國は前記五種目に全部參加し、フイギュアは二十ヶ國、スピード及びアイスホッケーには各十七ヶ國、ボッブスレーは十六ヶ國參加し選手總計は千人以上に上る豫定である

正月は招く

（けふ家事講習所でお重詰作り方講習）

軍縮帝國全權 ロンドン着

【ロンドン二日發國通】軍縮會議帝國全權永野大將、永井大使の一行はドーバー迄出迎へた大使館附武官藤田大佐等と同車午後三時十一分ヴィクトリア驛に到着した、驛頭には藤井代理大使以下帝國大使館員、大使館附海陸兩武官室諸員、在住邦人が出迎へ盛んな歡迎振りを示した、英國側からは特に海相代理としてジエームス提督が出迎へ、外相の代理としてはクレーギ參事官がコルマン事務官と共に兩全權に對し懇篤なる歡迎の挨拶を述べ堅き握手を交した全權一行は新聞社のカメラに收まつた後グロヴナーハウスに入つたが永野全權は左の如く語つた

會議は相當の難局を豫想されるが、日本は建艦競爭開始は出來るだけ避けたいと思つてゐる、新軍縮條約が出來ねば日本は、その位置を守る爲め必要の手段をとらねばならないが之れは必ずしも軍擴を意味するものとは限らない

尙一行は二日夜は帝國大使官邸で藤井代理大使主催の非公式歡迎晩餐會が催され全權一行を始め大使館員、海、陸軍武官室員も出席の筈である

永野全權 帝國國民に挨拶

【ロンドン二日發國通】ロンドン到着に當り日本國民に對する永野全權の挨拶左の如し

只今ロンドン着に當り日本國民に一言挨拶をなす

過般本邦出發には極めて熱誠な歡送と鞭撻を受け感激に堪えなかつた、改めて謝意を表す、爾來二週間の汽車旅行でも一同元氣極めて旺盛、今や最良の狀態を以て會議に臨まんとしてゐる

出發に際し申述べた樣に今次の會議は帝國にとり最も重大にして然も折衝上幾多の困難あるべきも充分の決意を以て帝國主張の貫徹に努め報國の誠を致すと共に國民の期待に副はんとの覺悟を新たにしてゐる、希くば國民協力一致の支援を與へられんことを切望して止まぬ次第である（寫眞は永野全權）

于軍政部大臣 伊勢神宮に參拜

【宇治山田國通】陸軍特別大演習陪觀のため來朝中の滿洲國軍政部大臣于芷山上將以下滿洲國武官一行二十二名は二日午前九時山田驛着、直ちに外宮、內宮に參拜、日滿親善の祈願をこめた上二見ヶ浦を見物、午後一時山田驛發列車で奈良に向つた

新京—清津定期航空 劃期的壯擧敢行
地盤固まらぬためメッセージを投下 次航からは大丈夫

裏日本を經て日滿兩國を緊ぐ航空路の第一段階たる滿洲國航空會社の新京清津間定期航空は十二月三日より開始された、この劃期的壯擧第一航の光榮を擔へる片桐、武安兩操縱士は南關東軍司令官、同駐滿大使、張總理、李交通部大臣、森田交通部路政司長等のメッセーヂを携へ旅客を滿載午前八時零下二十度の酷寒をついて新京飛行場を離陸、M—一三一號機は折柄の好天に惠まれ午前十一時早くも清津飛行場上空に雄姿を現したが新設飛行場とて着陸不能の爲携へたメッセーヂを飛行場開きの式場に投下龍井に引かへし着陸、所定の午後二時四十五分新京飛行場に歸着したなほ清津飛行場は新設のことゝて地盤固まらず且つ氣候溫暖のため今のところ飛行機の着陸不能であるが次航あたりからは使用に差支へないものと見られてゐる

横領犯人捕はる

本籍山東省生れ遼陽福順永商店元使用人徐樹策（二八）は主人の金百五十圓を竊取逃走來京市內中央通國際ホテルの煖房夫として潛伏してゐたところを三日午前八時頃新京署員に逮捕された、なほ徐は竊取した百五十圓の中五十圓を費消してゐた

保線關係の財産評價査定

松岡總裁が着任早々發表した大滿鐵全財産評價査定委員會では竹中前理事を委員長として先月二十九日から蘇家屯保線區管理の建物から第一、二班に分れて調査を繼續中であるが本社經理課、工務課員からなる第二班が二日來京、三日から新京保線區の管理せる鐵道用建物の評價査定を保線區員立會のもとに實施した、なほ引續き地方部側の分も別班が來京査定を實施する筈

山崎理事 滿鐵出身の滿洲官吏招待

二日來京した山崎滿鐵理事は三日午後六時から滿鐵出身の滿洲國官吏を扇芳亭に招待し一夕の宴を張る筈

匪首の隱家を襲ひ 一網打盡に檢擧
首都警察廳員の苦心て

雙陽縣に根城を構へ民國初年以來部下五十を指揮し農安、長春、雙陽の三縣を荒し

猛威 を振つてゐた匪首黑虎こと王蘭廷（四八）、同長男双龍こと王魁盛（三一）が日滿官憲の追擊でやむなく匪團を解散しひそかに郷里長春縣小合隆警察署管內永安屯老成の自宅に歸り潛伏してゐるを探知した首都警察廳特別搜查隊古賀巡官は部下六十名を引率し、去月二十五日新京を發し二十八日午後五時ごろ夕暗に乘じ賊の隱家を襲ひ逮捕、小銃八挺、モーゼル拳銃二挺、實彈三百發を押收し、賊の自白によつて翌朝匪賊老來好こと李闌子（二四）を農安縣西郷老邊崗の自宅で逮捕、コルト式拳銃一挺、實彈四十發を押取した更に引續いて双城堡、農安縣、長春縣小合隆に潛伏してゐた通匪劉富（三九）、潘鴻志（三八）、阮洪魁（四四）張霖（四三）、趙鳳魁（六七）の五名を捕縛し長銃七挺、實彈四百七十發を押取し、三日午前七時意氣揚々歸廳した、通匪劉富は匪首黑龍の指揮を受け本年九月十五日長春縣閉原で自衛團長張憲堂、柴鳳林の一團と

交戰 し自衛團を擊滅し團長を射殺し銃器を押取したものである【寫眞は匪賊と押取の銃器】

正月用お重詰講習 ワンサと押掛く
奥さん、お嬢さん、女中さん等 けふの家事講習所

短い師走の月に入れば事務所も帳場も、奥さま方の台所までそは〳〵して來る、正月は招く……家事講習所でけふ開かれた正月用重詰講習會は子供づれの奥さんや、家事見習のお嬢さん、女中さんにいたるまで馳せ參じ、定刻九時には一般參加者九十六名、家事講習所生五十五名で狹い會場にあふれるばかりの盛會ぶり竹石講師の講義でまづ大根、蜜柑など材料の集め方、皮のとり方から始り一通り終つたが十一時引續いて午後三時まで數種の料理のお手習が行はれた

實業懇談會例會
今月の主なる提出議題

特別市主催の實業懇談會十二月例會は明四日午後三時より中銀クラブに於て開かれるが今月の主なる提出議案は左の如くである

一、市公署內に商工相談所設置方要望の件（實業部博覽會委員提出）
二、預金取引懲適の件（中銀提出）
三、特產物取引を國幣建に改正要望の件（中銀提出）

中銀松見氏 論文當選

松見慶三郎氏（滿洲中央銀行投資課）『東洋經濟』の經濟論文に『中國の財政と公債消化力』を應募當選した

大谷瑩潤師を中心とし 座談會開催

東本願寺大谷瑩潤師を中心とする座談會は協和會主催に依り二日午後四時から中銀クラブに於て開催、潤師のほか關東軍花谷參謀、久米文教部總務司長、神尾同學務司長、植田公署總務處長、奥村滿洲事情案內所長、協和會より平島次長、阪谷專任委員、古市總務處長その他多數出席、滿洲に於ける政治と宗教、教育と宗教の問題等を中心として話の花を咲かせて同六時散會した、尙ほ潤師は三日午前七時發〃ひかり〃で朝鮮經由歸國の筈である

四川、湖南省の共產軍跳梁

中國共產軍の最近の動きを見るに撫邊、梯江、丹巴を占領せし徐向前軍（第四、九、三十、三十一、三十三軍）は四川省の天全、盧山を攻略し雅河に沿ひ東進し雅安を包圍し更に進んで名山を取り、伏牛山、山關、黑竹關の線に進出し、更に東進中である、之に對し十一月十九日同地附近にあつた劉湘の指揮する四川及中央軍と黑竹關、山關の附近にて未曾有の激戰を交へた岳軍（順慶）孫森（廣漢）は成都に增援集中を命ぜられたが朱德匪軍は十一月廿二日頃濾定、康貞を攻略するものゝ如くである、初め徐向前軍は成都攻略を企圖し漸進したが四川軍の頑强なる抵抗に會ひ目下極力雅安の攻略に努めつゝあり、恐らく西康の朱德と策應して濾定、天全、盧山附近に割據するものであらう一方湖南西部に在りし賀龍軍はその後漸次勢を增し水を渡り十一月廿六日以來東進中である

グライダー王 東京、大阪間を處女滑翔

【大阪國通】來朝中のグライダー王ヒルト氏は來る四日日本滑走飛行聯盟後援の下にグライダーで空の難所鈴鹿山脈の踏破、東京、大阪間四百三十粁の長距離コースをグライダーにより處女滑翔を行ふことになつた氏は四日朝羽田飛行機に引かれ東京羽田飛行場發途中名古屋飛行場に一泊の上五日朝同飛行場發鈴鹿の難所を越えて午前十一時半頃大阪に飛來する筈である

あす（四日）

△特別市實業懇談會　午後三時中銀俱樂部
△モンテカルロ舞踏場　午後六時招待披露、十時から一般無料公開

今晚の主なる放送番組

▲七・〇〇連續講談大久保武藏鐙（第三席）【東京】大島伯鶴▲七・三〇哥澤【東京】▲七・四〇箏曲【新京】太田雅廣外

仙人掌

歳末狂騒曲……ネオンサインの下で浮かれて、元氣に年を送るのも良からうが、落ち着いて靜かに酒をくみ天下の形勢でも考へられるやうな酒場は無いだらうか、十一時過ぎカフエに行き飯を喰ひながらそんな事を考へた▲もうあちらこちらでクリスマスの例の食卓券賣りの準備をしてゐる二圓か二圓五十錢で七面鳥を食ふのやらプレゼントを强奪されるのやら▲キャピタルゆふべ超滿員、あすの晚はモンテカルロの番です

けふの銀相場

國幣對金票　[illegible]
鈔票對金票　[illegible]
國幣對鈔票　[illegible]
現大洋對鈔票　[illegible]

天氣と氣温

明日の天氣　西の風晴一時曇
日の出　午前六時五十五分
日の入　午後四時　一分
月の出　午後〇時　十一分
月の入　午後　時　分
けふの氣温　最高零下　七度五　最低零下十七度五

演藝

貧しい人々への奉仕 釋尊成道の夕
八日夜六時から公會堂で
舞踊、劇、映畫の催し

貧しい人達に溫い救濟の手を差し延べやうといふ目的の下に藤影幼稚園並びに藤影日曜學校の主催、滿鐵、佛教青年會、同婦人會、大新京日報社並びに本社等の後援で來る八日午後六時より記念公會堂において「第二回釋尊成道の夕」と銘打つて「舞踊と劇と映畫の會」が開催される、プログラムは左の通り華やかなものであるが、主催者側では歲末釋尊解脫の日を撰んだこの「成道の夕」を意義あらしむべく一般多數の觀覽を希望してゐる

―プログラム―

▽（第一部）一、開會の辭……二、佛の子供……（合唱）三、黃金のお鈴……（舞踊）四、雀踊り……（〃）五、兵隊遊び……（お遊び）六、皿廻し……（舞踊）七、金魚のひるね、ママゴトしませう……（遊戲）八、ニャン〳〵踊……（〃）九、お玩具の觀兵式……（歌劇）十、紅葉踊……（舞踊）十一、子守歌……（唱歌）十二、蛇の目の傘……（舞踊）十三、雨降りお月樣……（自作自演舞踊）十四、狸問答……（歌劇）十五、春の梅……（日本舞踊）十六、スペインダンス……（ダンス）

▽（第二部）十七、新兵サンの馳走、音樂會……（合唱）十八、小人のワルツ……（舞踊）十九、雛祭……（同）二〇、宿無しデン〳〵虫……（默劇）二一、通りやんせ……（お遊び）二二、ナイトサン……（舞踊）二三、日本舞踊……（未定）二四、ヨイノ〳〵横丁……（舞踊）二五、ハーモニカ（獨奏）二六、魔法の杖……（歌劇）二七、繪日傘……（舞踊）二八、花賣娘……（同）二九、日本の旗……（同）三〇、恩德讚……（二部合唱）三一、挨拶

▽（第三部）映畫、兒童漫畫優秀トーキー映畫

小太夫一座 釜山乘込み

日本各地の巡演で非常な人氣をよび來る十二月十四、十五十六日の三日間新京記念公會堂で本年掉尾の豪華舞台を演出する市川小太夫、河原崎權十郎、嵐璃德、中山延見子一座は二日午後六時關釜連絡船で釜山のファン、美しい人々などの盛な出迎へをうけ花々しく滿鮮巡演の第一回開演地たる釜山に乘込んだ、一行の晴れの舞臺たる釜山劇場は初日、二日目ともに各團體、ファンの饑賣申込みですでに超滿員の盛況である、因に一行の日程は左の如くである

三、四日釜山劇場、五日大

蹴手繰り音頭

松竹下加茂、長谷川伸原作大每、東日連載小說の映畫化、梶原金八が脚色にあたり井上金太郎がメガフォンをとつた、撮影は伊藤武夫、主演者は阪東好太郎、飯塚敏子のコンビに月形龍之助、大内弘、小笠原章二郞等充實した顏觸れが並んでゐるお才といふ旅の娘を廻つて旅鳥いろはの伊四郎、勸玉浪人、やくざ七人組、浪人三人組等が入り亂れて波瀾萬丈の物語りを構成する、來週六日より長春座上映、スチールはその一場面

新京キネマ 長春座 新番組
三日より一齊に

長春座、新京キネマともに三日より寫眞替り、「輝ける百合」と「未完成交響樂」の對立が興味深い

「長春座」

△パラマウント「輝ける百合」クローデット・コルベールの主演する新作、都會人の淡い理想を描いて見せた所に興味がある、監督はウエズリイ・ラッグルス、パラマウント映畫だけの持つ味が明瞭に感受出來やうと言つた一篇、助演者はレッド・マクマリイ、レイモンド・ミランド等、コルベールの美しい唄も聞かされる

△蒲田トーキー「私の兄さん」五所平之助のオリヂナルもので自身が監督に當つてゐる、林長二郎と田中絹代の共演に興味が持てる、助演者は坪內美子等

△下加茂トーキー「鈴木新內」村上浪六の原作を柳川眞一が脚色、秋山耕作が監督する、主演者は阪東好太郎と飯塚敏子、キャメラ森尾鐵郞、好ましい情緒が物語りを興味づけてゐる

「新京キネマ」

△シネ・アリアンツ「未完成交響樂」ウイリイ・フォルストが妙技を振つた音樂映畫、シューベルトの耳當りのいゝ音樂をふんだんに盛り込んだ「終らざりし戀」の物語、淸淨な甘さが精神的法悅を愉しませてくれるであらう、ウエスタンにかけての再登場、主演者はハンス・ヤーライ、マルタ・エガート

△日活「三家庭」館岡謙之助原作は菊池寬、東西兩大朝に連載の監督になる作品、好評を博したもの、主なる出演者は田村道美、吉野朝子、中田弘二、市川春代、夏川大二郞、山路ふみ子等

△メトロ「キートン將軍」例によつて笑はぬ所に愛嬌を盛るキートンの喜劇、少し足らん所にお笑ひが爆發する

P・C・L・お正月映畫
「どんぐり噸兵衞」

P・C・L・ではお正月映畫としてエノケン一座の出演を得てP・B・P・C・L・文藝部合作による「エノケン十八番どんぐり噸兵衞」を製作と決定山本嘉次郎監督、唐澤弘光カメラ、山口淳鐵香、栗原重一音樂監督、左の配役で撮影を開始

どんぐり噸兵衞出目井玉之守（榎本健一）乾分園九郎（二村定一）甚十郎（田島辰夫）瀨見賴母（柳田貞一）娘裕（高尾光子）婿文之丞（市川朝太郞）侍女松之木（淸川虹子）豪傑鬼熊八十郎（如月寬多）お玉の方（伊達里子）忠臣大石持上太郞（金井俊夫）奸臣毒虫駄左衞門（中村是好）松平一本太夫（入江俠夫）藪井竹庵（山形凡平）庄屋大金酉藏（近藤登）

メリイ・カーテン メトロ入社

久しくシカゴ・オペラ協會幹事の要職にあつて嘗て「舞姬タイス」に主演その麗姿を銀幕に現したオペラチック・ソプラノ歌手のメリイ・ガーデンは音樂映畫顧問としてメトロに入社した

京城劇場、六日より十日まで京城朝日座、十一日平壤金千代座、十二日安東安東劇場、十四、十五、十六日新京記念公會堂、十八、十九日奉天劇場

英ト社二作好評

英トッケナム社が本年度の超特作として完成した「最後の旅程」は十月一日、「火事の用意は出來た」は同十四日夫々プリンス・エドワード劇場に於てトレード・ショウが行はれ素晴しい傑作としてセンセーションを起したが二作品共來春ミッパ貿易映畫部へ入荷する筈

撮影所だより

△日本最初の女流監督第一映畫の坂根田鶴子さんの處女作品が大體正月休暇あけから撮影開始されることになつた、候補シナリオは田鶴子さんの嚴父と親交ある畑耕一氏が特に書卸した「烙印花嫁」と川口松太郎氏の「姉よりも親し」の二本で何れも女流監督に相應しいものだが「どちらも姿の氣に入つてゐるので」と田鶴子さん目下脚本詮衡に弱つてゐると

△マキノ發聲では年內に三本ストックを作り來春を期して發表するが年內の製作陣はサウンド版「無鐵砲選手」根岸東一郞監督、中野英治主演トーキー「鼠小僧次郞吉」マキノ正博監督、澤村國太郞主演トーキー「國定忠次」血笑篇、伊藤大輔シナリオ、マキノ正博監督、月形龍之介主演

△新興キネマでは宣傳部編輯大島技師のクランクにより正月物の豫告篇を製作することになつたこれには「大閤記」第二篇「春姿五人女」「野崎小唄」其他の正月物のスナップが收錄される

△佐久間妙子は目下中川信夫監督の「箱根八里」へ出演中であるが最初の契約通り引續き次回作品（海內無双）にも主役お仙で出演する

△赤十字病院で加療中であつた並木鏡太郎監督は去る三日退院、直ちに第一回トーキー「ぶらいかん崩れ」のシナリオ執筆にかゝつた

音樂雜

新京キネマに「未完成交響樂」が再上映される

長春座の「輝ける百合」と面白い對蹠を見せる、封切りものと、再上映ものと言ふよりパラマウント、R・K・O等派手な寫眞を向ふに廻して、この所新京キネマ流の頑張りは淚ぐましく、洋畫に關する限り、西田氏の興行方針は一つの衿持と良心的慰撫とによつて健なげな挑戰が意識されてゐる▲歲末の催しがボツ〳〵演藝街を賑はす、年の內に出すものは出しておいて欲しい案外な番狂はせが大きな所で起りさうな話もある、出足にトチッて年越の賑はひに瑕をつけて欲しくない

今日の演藝街

△長春座―三日より三日間、クローデット・コルベールの「輝ける百合」林長二郞田中絹代の「私の兄さん」阪東好太郞、飯塚敏子の「鈴木新內」

△新京キネマ―三日より三日間、ハンス・ヤーライ、マルタ・エゲルトの「未完成交響樂」キートンの「キートン將軍」中田弘二、市川春代の「三家庭」

居住消息

▲原久八氏（山口縣）釜山から入船町四丁目七番地へ

▲西口幸次郞氏（三重縣）寧安から祝町二丁目十九番地へ

轉居

▲增田幸一氏（愛媛縣）東三條通り二十七番地へ

▲濱田龜七氏（福岡縣）中央通り十七番地へ

▲田家富之氏（茨城縣）大連から曙町一丁目十七番地へ

▲萩原健樹氏 梅ケ枝町から吉野町二丁目十四番地ノ二へ

▲吉田秀雄氏 室町から興安通り三十四號へ

▲高橋信一氏 花園町から山吹町十番地へ

▲佐々木嘉十郞 氏室町から和泉町三丁目黑水寮へ

出生

▲持田基宣氏（芙蓉町一丁目一番地）女久子さん二十日出生

▲大友豐氏（錦町二丁目十番地）長也久子さん二十四日出生

▲田島義次氏（東三條通り四十四番地）男義和さん十一日出生

十二月四日 水曜 甲寅 先勝 平 參宿

●一白の人 八方へ手を延べて一方をも成就しがたき日 庚と辛と癸が吉

●二黑の人 我意のみを主張して失策を生ずる事ある日 未と壬と子が吉

●三碧の人 事每に進展を見る日なれど金談訴訟を戒む 乙と庚と辛が吉

●四綠の人 倦怠を退け常道を守り勵むが吉又和合事一 辰と巽と庚が吉

●五黃の人 吉なるに安んぜし結果怠りの念起り衰微す 乙と未と癸が吉

●六白の人 運氣は佳良にて從來の計畫も進展の喜あり 甲と丙と未が吉

●七赤の人 全力を注ぎ家事に精進すれば繁昌する吉日 丁と未と癸が吉

●八白の人 計畫は有れども手の出し樣なく思案に暮る 甲と丙と未が吉

●九紫の人 浮薄なる言動に依り失敗を招かんとする日 庚と辛と丑が吉

一九三五年經濟界回顧 2

一九三二年頃から始まる ブロック群の鎖國化 その强行と局限性など

國際經濟のブロック化が不可避的な勢ひとして感ぜられ論ぜられたのは、すでに早く三年ほども前からであつた。すでにその時から、北米合衆國とソヴエート聯邦とは既成ブロックの代表的なものとして結成されてゐたのである。その後、大英帝國が古い歷史的紐帶の緩んだのを引き緊めようとして獨占資本主義の要求を滿そうとした。われ〳〵はかのオッタワ會議を想起する。

フランスをめぐるブロックについては細說を避けよう。

××

既成ブロックとしてのアメリカについて書く。アメリカはその特殊な有利なコンディションを利用して、世界制覇の確立を目指した。

××

ソヴエート經濟についても一言すべきであらう。それは世界資本主義に追ひつき、追ひ越そうとしての突進だつた。

××

世界のかかる傾向を、われらは、自國の經濟的利益を擁護するためには、放下した資本を引揚げ、他國の幣制を停止せしめることをも辭しないものであるが故に、又、一國の物價安定を期し、自然の經濟作用を抑へて金を不胎化せしめることをも已むを得ないとするものであるが故に、更に一國の爲替の下落によつてその輸出の增加するや、これに特別の關稅を賦課して、經濟的均衡作用を阻止することを憚らないが故に、これを呼んで鎖國主義の復興と稱することも出來るであらう。そして、この兩三年來、現實にこの幾つかのブロック群による鎖國化政策はます〳〵押し進められたのであつた。

××

もとより、この稿の當初に言つたやうに、いかにブロック群が强固にそれぞれ結成され、經濟の自然的運行を人爲的に阻止し、反對に動かそうとする政策は、ひとたび世界經濟の段階に達した現代に於いては終局的に、百パアセントに遂行され得るものではないのだが——

產業調査局の北滿商業調査終る ＝期待される其成果＝

【ハルビン國通】實業部產業調査局の北滿商業調査班は先月廿八日以來ハルビンを中心として北滿特產市場の調査を進め引續き沿線各地實地の視察を遂げ來る八日新京に歸着の上資料を纏め來年三月頃には公表する事になつた、今次の調査は特產の市場大系、取引機構を通じて實狀に即した研究を進め特產及び其の加工產業の保護助成の方針を決定し滿洲國の產業開發政策の根幹をなすもので非常な期待を持たれて居るが右調査に依る結論を概括すれば大體左の如し

一、ハルビンの產業は從來北鐵の保護下に經營されたもので北鐵接收後の今日と雖も滿洲國全體の國民經濟上又日滿經濟關係の見地からするも適當の保護を加へて進行せしむべきものであるとの確信に到着した

一、北滿油房は南滿の油房に比して頗る不利な條件にある、ハルビンで加工して開港まで積出すよりも原料のまま開港まで積出す方が運賃上有利である上に油房原料大豆も安價に買付得るので北滿油房には適當な保護政策を加へなければならない

一、製粉工場の保護は關稅及び鐵道政策を加味して外國粉と北滿粉とを一定の線を劃して販賣地區を定め北滿粉の市場を確保せしめることが必要である

一、大豆の對外輸出に就て國家統制を加へることは却つて輸出上不利で價格も統制を加へることによつて下落する惧れがあり各輸出商の自由競爭に任ずる事が得策である

一、現在特產物中心市場は大連とハルビン二ヶ處であるがこれを一元化する事なく北滿市場を强化するを得策とす

滿化配當 八分に減率す

滿洲化學工業會社では去る二十五日午後二時より本社に於いて十年度上期決算株主總會を開催したが同社の處女配當はさきに滿鐵が同意を得て一割を豫想されてゐたにも拘らずはからずも監督官廳たる對滿事務局等の一割案反對に遭遇し十年上期配當は八分とした

當局の一割配當反對の理由とするところは滿化は我が國の肥料國策に從つて創立された特殊會社であるだけにかゝる特殊會社が政府庇護の下に高率配當をなすとせば來るべき會議において論議をまねくは必至であるとの見解から極力社內保留に努むべしと云ふにある

しかるに滿化の上期業績は利益金總額百三十三萬圓に上り收益率は二割一分一厘を示してゐる當局の滿洲に對する各企業意向か右の如きものとすればさなきだに對滿投資をしぶり勝の內地資本今後の投資誘導について一つの暗影を投ずるものとして多大の注目を拂つてゐる

鹽業會社法 十日頃脫稿 經營主力は大日本鹽業へ

滿洲鹽業會社法は目下着々現地關係當局者間に進捗し大體今月十日頃脫稿の運びとなる模樣であるが仄聞するに現地側では鹽田經營が非常に難しいとの事實を漸く認識し會社成立の曉はその道の專門家に設計を委囑すべきであるとの論が有力に唱導されるに至つたのみならず當初其實質的經營を委囑して會社事業の健全化に萬善を期すべしといはれるに至つたことは內地側準備協會がその經營を大日本鹽業會社に委囑すべしといつたことと關聯して誠に興味ある問題を呈示してゐるが此の場合の專門家とは恐らく大日本鹽業を指してゐるものといはれてゐる尙ほ何れにせよ同社設立後は大日本鹽業會社が有力なメンバーとして經營の第一線に乘り出すことは今や殆んど疑ふべき餘地なきものと見られるに至つた

日本の機械工業界活況

【東京國通】日本の機械工業界は產業界の好調に依然として活況にあり特に電力電氣機械類は繁忙を極め日立製作所、新潟鐵工場、芝浦製作所、三菱電機、國產工業等は各社とも其の註文高は近年の最高記錄を示してゐる、且明年度豫算關係等より思察するも目先反動の懸念も無いので右記各社では何れも工場の充實整備を圖る爲增資計畫の實現を企圖してゐる

農林省が生糸需要增進調査會を開く

【東京國通】海外新市場開拓と國內新規用途に對する政府滯荷生糸の拂下げは最近では豫算の財源捻出の意味をも相當に有ずるやうになり十年度には豫定數量一萬一千俵に對し十一年度は一萬四千表と增加することになつたので農林省でも新販路の開拓に馬力をかけてゐるが近く生糸需要增進調査會を開いて滯貨糸拂下案を附議する事となつた、大物はインド市場に對する三千俵の委託輸出だがインドへは既に本年に入つてから合計八千俵の輸出を行つてゐるから累計一萬一千俵に上ることとなり非常な好成績を示してゐる、その他ブラジル方面も有望で來年には相當の輸出を見ることにならうと觀られる

滿鐵と銀行團の懇談會二日開く 滿鐵側の說明のみで散會

【東京國通】滿鐵とシンヂケート銀行團との懇談會は既報の如く二日正午より三時間に亘り麻布の社宅に於て開催、松岡總裁より滿鐵及び滿洲經濟の一般狀況につき說明あつた後佐々木理事より十一年度事業資金計畫及び所謂五ヶ年資金計畫の內容を詳細說明したが、當日は唯一應の報告に止つて銀行團側としても格別の意思表示無く二、三の質問あつたのみで散會した

滄石鐵道の完成を急ぎ 滄石鐵路建設工程處を設置

【上海二日發國通】南京政府鐵道部は積極的に滄石鐵路の完成を圖るべく、特に滄石鐵路建設工程處の成立を命じた

日米通商協會一行 アメリカから歸つて語る

【横濱國通】ホノルル經由北米より午前九時入港のダラー汽船のリンカーン號で大阪の日米通商協會の一行が歸朝した、八月廿五日三十のサンプルを持つて桑港、羅府、紐育シカゴ其他で見本市を開いた片山團長は左の如く語つた

アメリカで丁度ハースト系の各新聞が日本品は安價であるから品質粗惡であると書いてゐたが我々の見本で逆效果があつた、安價な日本品は百貨店に進出する餘地を多分に有つてゐると思ふ、アメリカでは棉花の販路維持に努めてをり日本がブラジル等から棉花を買ひはしないかといふ事を非常に心配して居る樣です

長春漫語

四國一周鐵道の一部である、高知縣と香川縣をつなぐ土讃線が十六年の日子、二千五百萬圓の工事費を費やして全通した由▲八年程前、筆者は四國一帶をバスや借切自動車で廻つた旅を思ひ出し、拓けゆく日本の變化を思つた、いま滿洲でも鐵道も出來つつあるが、そのかみの蒲鉾馬車の旅はかなりにバスの通ふところとなつてゐる、長いやうで瞬くの間の變化である▲官報を見ると工業用語などが漸次規格統一されて行きつつあるのを知る、聞けば先頃の東洋工業會議で議題の一つに上つた工業品規格統一について、支那側でも紙類、織物類の標準規格並に各種工業品の試驗方法統一について調査研究中とのことでこれには日本の標準規格が基礎として取り入れられるだらうといふ、ここにも一つの提携か、協力が生れつゝあると見るを得よう

商況欄 (十二月三日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二九片四分一
同 先限	二八片八分七
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六四留比六分一
米英爲替	四弗九三仙〇〇
米日爲替	二八弗七五仙
米支爲替	三〇弗〇〇〇
スチール	四六弗二分一
アナゴンダ	二四弗八分七
英日爲替	一志二片〇〇〇
英支爲替	一志三片〇〇〇
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙二〇
十二月限	一一仙七八
一月限	一一仙七四
三月限	一一仙五八
五月限	一一仙四三
七月限	一一仙三三
十月限	一一仙〇三

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二三三留比
オームラ	二〇五留比
ベンゴール	一五〇留比

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	九七仙八分一
一月限	九六仙八分三
三月限	八六仙八分七

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
當筋	二四留比六分七
鐵筋	二一留比六分二

金銀市況

●上海標金

	相場
本寄	二四九、七〇
歩	二四八、五〇

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向

回	買賣
第一回買賣	一〇三、七五 一〇四、二五
第二回買賣	＝
第三回買賣	＝

▲倫敦向

回	買賣
第一回買賣	一志三片三分一五 三分一七
第二回買賣	＝
第三回買賣	＝

▲紐育向

回	買賣
第一回買賣	二九弗一六分 四分三
第二回買賣	＝
第三回買賣	＝

▲大連爲替

▲上海向 九五、八〇 九五、九五 九六、〇〇 九五、八〇 九五、八五 出來高 一六萬

▲還台向 九六、一〇 九六、〇〇

▲阪神日米爲替 第一回買賣 二八弗八分五 四分三

▲阪神日英爲替 第一回買賣 一志二片三分二 [illegible]

●大連金鈔票

	十二月十三日限	十二月廿八日限
寄付	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]

●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible]

●奉天國幣金票 現物 100、00

●奉天國幣鈔票 現物 [illegible] ▲十二月廿八日限 [illegible]

●哈爾濱國幣金票 現物 100、00 100、00

●安東國幣金票 現物 100、00 100、00

株式相場

▲大阪株式(短期) 大新 鐘新 東新 日產 [illegible]

▲大連株式(短期) 五品 豆新 鈔新 東新 鐵新 滿新 二新 日產 鐘新 [illegible]

▲奉天株式(短期) 滿取 東新 大新 日產 五品 豆新 鐘新 滿鐵 二新 電甲 同乙 東拓 滿興 優先 [illegible]

商品市況

▲大阪棉糸 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪人絹 [illegible]

▲大阪期米 [illegible]

特產市況

●大連大豆 ●同豆粕 ●同豆油 ●同高粱 ●哈爾濱大豆 ●同小麥 ●神戶豆粕 [illegible]

新京取引所市況 (十二月三日前場)

●大豆 現物(一石値段) 定期(混合百片値段) ●高粱 ●鈔票對金票 ●國幣對金票 [illegible]

誰が殺したか 國枝史郎 作 龍造寺瞻 畫

一四七 第三の殺人 一〇

『讀みましたか？山野さん』

『どうぞ御讀り下さい』

中から少々慌てた樣な道代の聲。

『いや、實は橫になりながら本でも讀まうと思つたところが生憎一冊も新しいのがなくて、拜借に伺つた次第ですよ。何か雜誌がありましたら、貸て頂けませんか』

『どうぞ、そこに澤山積んであります』『ほう、あなたは大分讀書家ですな。こんな新しいものは私に分りませんが』

と壁に寄かけて堆高く積んである雜誌を一々手にとつて、物珍しさうに森田は見入るのであつた。道代にとつてはそれが少からず迷惑さうに見える。

併し、當の森田はさういふ事には無頓着なのか、悠々と椅子から腰をとりだした。

『山野さん、變なことをお訪ねするやうですが、あなたはまさか獨身主義といふわけでは御座いますまいね』『そんなこと……』

道代はうつむいて唇を嚙んだ。彼女には何故森田が突然こんな事をききだしたのか、その眞意が掴めないやうであつた。

『私はかく見えても、まだやつと三十三ですよ。いつも四十位だと云はれてゐるんですがね』

森田はにやく笑ひだした。

『三十三にして、まだ一度も戀した事がないのです。私にも理想がありましてね、氣に入つた女性といふものが見つからないですな。併し、やつと一人最近發見しましたよ。それは誰だと思ひますか？それは、あなたなんですよ』

『え？』道代が一歩退ると、森田が身體を起して一歩踏だすのと同時であつた。だが、道代の後は壁だ、眼を大きく瞠つて、ぢつと森田が寄つてくるのを見据た彼女の表情は憎惡と嘲りとで歪んだ。

森田はその唐突な不氣味な話の打明方と同じく不恰好に、兩腕をだらりと下て、引つけられるやうに道代の前へ歩み寄つて行つた。

『山野さん』と聲が顫へる。全くそれは、その昔流行つた新派劇の濡場でも見るやうな氣持ならぬ聲色と仕草だつた。

森田の手が道代の縮めてゐる手首に觸たと思ふ一瞬であつた。

『馬鹿！』

どちらが叫んだか分らない。ただ、うッと低い呻きとともに五寸ばかりも飛上つて、それから撲倒しにどさりと床に倒れたのは他ならぬ森田である。彼は二三度のたうつて、それきり動かなくなつてしまつた。道代は暫く無言のまゝで森田を見下してゐたが、急にほーッと深い溜息を漏すと、大股に扉に近寄誰も今の騷ぎに氣のついたものが無いのを見すまし、そッと部屋を出た。カチリ、鍵の音。

ものゝ三十秒も經つてから、倒れてゐた森田がむつくり起あがつた。彼は胃の腑のあたりをさすり肩をしかめて苦しさうな息を吐いて部屋の中を眺めてゐたが誰もゐぬのを見とよろ〳〵と立上つた。

『しまつた、逃がした！』

どーんとぶつかるやうにして、扉を開ようとしたけれど、外側から鍵がかけてある。

『しまつた、逃がした！』

又も同じ叫びが彼の口から洩れた。これが發聲映畫ででもあつたら、讀者は今の聲音と先刻の森田のそれとが、全く違つてゐることを發見したことであらう。そして今の聲こそは一度何處かで聞いたことがある聲だ。

それもその筈、よく見れば森田の顏こそは名探偵赤城の變裝したものではなかつたか！

(この篇水谷準作)

大正九年十一月二十四日第三種郵便物認可

昭和十年十二月四日　新京日日新聞　（水曜日）　第四千六百五十號　（一）

新京日日新聞

朝刊　【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三一二五　營業部專用三三〇〇

發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

北支問題解決の鍵は 南京側の華北要求容認
いよいよ兩者代表會談へ
北上使命を語る陳儀氏

中央南京の蔣介石氏の意をうけて北上した福建省主席陳儀氏は去る二日夜北平に着いたが昨三日次の如く談話を發表した

自分は中央の命をうけ、何應欽、熊式輝兩氏とともに華北の實狀を見、適當なる解決策を見出さんがために派遣されたものである、中央としては實狀をはつきり見た上で對策を考慮する事になつてゐる、いはゆる華北自治運動についてはそれが眞に北支の民衆の要望であるかどうかを檢討したいと願つてゐる

右の如く、中央は極力事態の惡化を避ける方策を取つたもの如く、南京側の代表は宋哲元氏以下北支派の要人と會談することになり、その結果如何が注目されてゐる、要は中央がどの程度まで華北側の要求を容認するかが問題解決の鍵となるもので、或ひは緊張を見せた兩者間に何らかの妥協案が見出されるかも知れないと一般に觀測されるに至つた

底困難なるべく結局北支時局は既に出來上つた獨立自治を其の儘容認する以外に途なしと見られて居る

"南京側の言ひ分には一顧の必要なし"
陳氏諒解を多田司令官一蹴
會見は一切お斷り！

【北平三日發國通】陳儀氏は入平の途中二日天津に於て多田駐屯軍司令官と會見したが右會見に於て北支の事態に對する南京政府の對北支策內容を說明し諒解を求めたが多田少將は北支の眞相を無視した不誠意極まる南京政府の言分には一顧だに與へる必要なしとの態度を以て輕く一蹴した模樣である、仄聞するに右會見に於て南京政府の不誠意を確認した多田少將はじめ日本出先軍部當局は爾後南京側の如何なる人物との會見も意味なしとして總て拒絕する筈である（寫眞は多田司令官）

容れ且つ南京政府の體面をも維持せんとする如き微溫的な對策は到底施す餘地なき程度に進み居り宋哲元氏の決意もまた確固不動のものがあるが陳、熊兩氏等が如何に劃策しても狂瀾を既倒に反へすは到

北支に於る日本の行動は合法的
＝米國ヘラルド紙社說＝

【ニューヨーク二日發國通】ヘラルドトリビユン紙は卅日の紙上に「日本の行動は合法的」と題する社說を揭げ、北支那の時局に就き次の如く述べてゐる

北支那に於る日本軍今回の行動は條約の明文上何等現行の國際條約に背反してゐない日本軍が豐臺附近に於て北寧線車輛の南下を阻止したのに就き支那政府に抗議を提出したが義和團議定書に依れば締約國政府は兩都市間を連絡する列車が一日一回確實に往復出來るやう如何なる軍事行動にも訴へ得ることとなつて居り、又同線上の車輛が他所に一掃される懸念ある場合は抑留する權利を保有してゐる、隨つて日本軍の行動が以上の動機及び目的內に止まる限り條約上正當と言へやう日本軍出先としては條約上の權益を擁護するため當然の職責を遂行せねばならず右職責遂行の範圍內に於て優に北支五省の獨立を圖る術策を講ずる餘地が殘されて居る此の北支五省獨立を前に米國政府當局は如何なる態度に出るのか、條約に違反せざる限り默認する方針か、否か、何人も豫想出來ない

宮中豐明殿の御成年御披露御午餐會

【東京國通】親王殿下御誕生、三笠宮殿下御成年と相續く御慶事の宮中では三日、四日に亘り三笠宮殿下御成年御披露御午餐會の御催しがあるが昨三日正午高松宮殿下をはじめ御在京の各皇族方、ユレネフソ聯大使以下各國大公使、岡田首相以下各閣僚、一木樞相、清浦奎吾伯以下前官禮遇の人々百五十四名を召された人々はフロックコート、モーニング、婦人はローブモンタント、白襟紋付に威儀を正して參內　天皇陛下には三笠宮殿下と御共に牡丹間に出御、一同に賜謁、恐悅拜賀の言葉を受けさせられ次で豐明殿に出御、三笠宮殿下を御中心に諸員に席を賜り午餐の宴を催され給ひ陛下には三笠宮殿下と御共に親しく御盃を上げさせられ三笠宮家御創立御成年を壽がせられ終つて牡丹間で一同に茶菓を賜りつつ御歡談の後　陛下には三笠宮殿下と御共に入御、一同は記念品を拜受して退下した

…×　×…

微溫的對策は通用せぬ

【北平三日發國通】北支時局に對し全く萬策盡きた蔣介石氏は何應欽、陳儀、熊式輝氏等南京政府に於る親日派の一流人物を擧つて北上せしめ最後のあがきを試みつゝあるが時期既に遲く北支時局は彼等が企圖するが如き民衆の輕を

北上途上の何應欽氏 保定商震邸で語る

【保定三日國通 木下特派員發】蔣介石氏の所謂北支對策を提げ南京政府の信賴を双肩に擔つて北支政局緊迫の眞只中に飛込んで來た何應欽氏は保定で種々の情報を集めてゐるが三日午前十一時三十分商震氏始め諸將領との會議を行つた後商氏邸に於て記者と會見左の如き一問一答をなした

問　貴下は何日北平に行かれるか
答　今明日中に出かけたい
問　北平で解決の自信ありや
答　北平着の上は宋哲元氏及び自治派要人と會見して北支時局に對する意見を充分聽取した後安定策に力を盡す決心だ、平和の古都北平を動亂の中に投じたくない
問　自治運動をどう思ふ
答　詳しく承知して居ないので意見は述べられない
問　華北行政刷新委員會を組織して時局の轉換を圖る樣に傳へられてゐるが準備ありや
答　決定したことは何も無い北平で協議の上でなければ何も言へない
問　今日の會議では如何であ……つたか
答　商氏から現狀に關し聞いたゞけで他に何もない

と話し具體的內容に觸れることは極力避けてゐた

昨日午後五時廿五分 何應欽氏北平着

（北平三日發國通至急報）何應欽氏は三日午後五時二十五分北平西停車場に到着した

宋哲元氏も依然 何氏との對面を拒否

【北平三日發國通】何應欽氏からは頻りに保定で會議したき意を申込んで來てゐるが、宋哲元氏は健康の關係から拒絕してゐる、何應欽氏が假令北平に乘込んで來ても到底對面は出來ないであらうと宋哲元氏の側近者は洩らしてゐるそれが果して事實なりとすれば今回の何應欽氏の北上には何等の效果をも期待出來ない譯である

一致擁護我們的自治政府
冀東二十二縣民衆聯合會

冀東號から傳單を撒布

廿四日四百萬民衆の熱望によつて冀東自治委員會を結成した殷汝耕氏は南京政府と絕緣を宣して以來其活躍目覺しく一日午前八時より飛機『冀東號』にて平津並に戰區地區一帶に空中より傳單を撒布した

寫眞　（1）北平上空より傳單を撒布する『冀東號』（2）散布せる傳單

發表 ステートメント

右會見後何氏は左の如きステートメントを發表した

余の北上任務は諸般の政務を視察し次で宋哲元、商震兩氏其他の地方當局者と臨時に發生した問題につき協議の爲で此外に何等の任務も有しない、行政院駐平辦事處長官就任については未だ考慮してゐない、地理的歷史的に接近してゐる日支兩國は平和親善、共存共榮の精神に立つて東亞引いては世界平和を維持すべきは余の常に希望してゐるところである

何應欽氏入平するも既に手遲れ
─結局手ブラで歸京せん─

【北平三日發國通】保定にある何應欽氏は陳儀氏の報告を待つて入平を決する模樣であるが、陳儀氏の天津に於る日本側各機關との諒解折衝は完全に失敗に歸したのみならず一方宋哲元氏側も强硬態度を持續し假令何應欽氏が入平しても既に事態は如何ともし難い狀態にまで進展してゐるので、何應氏等は案外早く南京に引揚げの止むなきに至るものと見られ、結局南京政府の對北支自治權政策は美事に失敗するものと見られてゐる

大艦巨砲主義へ
軍縮會議を前に 英國の方針轉向
地中海での經驗が動因

【ロンドン二日發國通】日本全權團のロンドン乘込みで軍縮會議は愈々前哨戰に入つたが英國政府が主力艦の單艦噸數に關する從來の主張を變更し大艦巨砲主義に轉向した事實あり會議の形勢は豫備會議當時と著しく相違してゐるとみられるに至つた、即ちイギリス政府ではワシントン、ロンドン兩海軍條約に代位する新協定に依り少くとも質的制限の持續乃至强化を期し主力艦については單艦噸數最大限二萬六千噸、備砲口徑十二吋を提唱して來たが最近地中海上に於てイタリー空軍と對抗するに至つた結果主力艦の單艦噸數を三萬噸以上に据置かうとの方針を決定したと解される

"帝國の方針は寸毫も變らぬ"
─會議を前に永野全權語る─

【ロンドン三日發國通】永野全權は二日夜宿舍グロブナーハウスに於て會議に臨む方針につき語る

帝國政府は飽く迄兵力量の共通最大限度を決定し徹底的軍縮の達成を期する決意である、此の方針は豫備會談以來寸毫も變つて居ない主張の貫徹と話合を纏める事とは截然として異る、外交上の折衝では話合ひを求めるに急なる餘り双方を混同する虞れがあるが斯る事は絕對に避けなければならない、さりとて會議に臨む方針は飽く迄自由で膠着してはならない、要は帝國政府の主張を堅持するにあり最善の努力を傾注して國民の期待に副ふ決心である尙日本全權團は三日午前グロブナーハウスの本部に第一次顏合せ會を開催し大使館からは藤井代理大使、宮崎書記官等參加し同地の情報を傳へ會議に臨む作戰を確立する筈

傍系株開放のトップ 南滿瓦斯株賣出し

【大連國通】滿鐵が日滿經濟界の提携の緊密化並に最近逼迫せる社內資金の調達辦法として豫て政府に認可申請中の傍系會社株解放は先づ南滿瓦斯會社株の賣出しが二日認可を得たので滿鐵では左の如き方法により南滿瓦斯株を賣出すことになつた

南滿瓦斯株は一株四十六圓五十錢拂込濟みであるが、滿鐵では來る五日未拂込みの三圓五十錢、合計四百七十萬圓の拂込みを行ひ內地生命保險會社團の希望によつてこれに三萬株を讓渡し又同社從業員の買受け希望を容れてこれに約二萬株を分讓、殘り五萬株を內地證券業者二十五、地場證券現物團四の手を通して一般投資家に對し公募賣出しを行ふに決定、賣出し價格は一株に付金六十圓（利廻り六分七厘）均一と決定した

山本（條）、平生氏の勅選
昨日閣議で決定

【東京國通】政府は缺員の勅選議員中取敢えず二名を補充することとし三日の閣議で左の如く政友會の長老山本條太郎及大阪財界の有力者で渡伯使節として功勞のあつた川崎汽船社長平生　三郎の兩氏に決定した

貴族院議員　山本條太郎
　　　　　　平生　三郎

貴族院令第一條第四項により貴族院議員に任ず（各通）

現地の意見一決した 產業、課稅兩法規
けふ定例官民懇談會で報告

治外法權の撤廢に第一次的に考慮されてゐる產業、課稅兩法規については過般來現地日滿兩國委員折衝の結果完全に意見の一致を見たので本四日午後二時より開かれる定例官民懇談會席上で從來の經過並に結果を報告諒解を求める事になつた

酒井參謀長 昨日天津着

【天津三日發國通】前支那駐屯軍參謀長酒井大佐は三日午後一時四十五分着列車で來津した

長岡總務廳長 賜暇歸國

長岡總務廳長は賜暇を得て約一ヶ月の豫定で來る十日內地へ旅行するが用件は令孃の結婚のためである

けふ皇子殿下御命名式
各戶國旗揭揚を忘れぬやう

閑話

一時軍、大藏の正面衝突まで豫想された來年度豫算も無事おさまつて政府はホツト一息つく間もなく、議會召集もこゝ間近に迫つて來たが▼早くも純野黨政友に態度硬化の兆あり今議會の解散は必至の情勢とさへ傳へられる、どうせ來年は泣いても笑つても總選擧だから同じ選擧に臨むなら先手を打つた方に六分の勝味があり▼休會明け議會劈頭の解散說も事實にならんとも限らない▼そこで新黨樹立運動だが內田鐵相の執念振に引換へ肝腎の望月遞相が依然平靜で今のところ海豚が食ひたいが命が惜しいといつた態、これでは第三黨もどうやら怪しい

本年の新改築が附屬地內だけでも既に千戶以上にも達してゐるやうだ、これでは何處を見ても貸家札のオンパレードは當然だらうが、それにしても家賃はさほども下つてゐないのはどうしたことか尤も心ある家主は一割二割と自發的に値下してゐる向きも少くないが、それはほんの少數で多數は今なほ一時の高値そのまゝを維持してゐる▼どうも解せないやうでもあるがそこには家主と借家人の常識に相當な違ひがあるのではないかとさへ考へられる

久保田前要港部參謀長 今日離連天津へ

【大連國通】久保田前旅順要港部參謀長はけふ四日午後二時大連出帆の長平丸で天津に赴く筈である

人事往來

▲金壁東氏（龍江省長）三日午後來京ヤマトホテル
▲阪谷希一氏（中央銀行監事）同ハルピンへ

航空往來

▲鈴木兵一郎氏（滿洲國官吏）三日午前チ、ハルへ
▲松本市之助氏（チ、ハル中央銀行員）同
▲佐竹勇一郎氏（圖們）同延吉へ
▲村瀨哲二氏（日本光機工業）同奉天へ
▲上庭寅雄氏（ハルビン鐵路局）同ハルビンより
▲岡克巳氏（大連三菱商事）同大連より
▲鄉古潔氏（同）同

社説

大陸政策の現段階

歷史的に、眞實を觀よ

一

最近に於ける支那問題、特にその北支に於ける展開を說明して、それは北支を國內植民地化した中支中心の民族資本主義と、北支を半邊境化した外國勢力との間に不可避的に起つた摩擦であると一人の論者は說明してゐる。そして日本の北支工作の目的は、具體的には滿洲國育成の目的を徹底擴充させ、ソ聯勢力の東漸南下を防ぎ、日本との提携を躊躇する南京政府として反省せしめんとするに在る、と。暫らくひるがへつて、日本の大陸政策の發展の跡をかへりみ、その將來へと考察しよう

二

日本は、國際聯盟脱退以來その外交政策を大轉換せしめたと內外人等しく認めてゐる事變直後の一時の曖昧さは別として、ジュネーヴに於ける訣別以來、日本はそれまでの西洋諸國家への追隨又は協調といふやり方を決然と投げ棄てたのであつた。古いものの放棄に意味あらせるためには新しいものが採用されねばならぬ。もはや、今日に於いてこの新しいものの態樣は現實を直視するものには明白となつてゐるであらう。ただ歷史の近距離をのみ見るものが、最近の情勢を唐突と感ずるだけであらう。

三

今日、堂々と世界に向つて開展されてゐる日本の外交政策は、實はすでに古い以前から萌芽的に、豫備的要素として傳統的に儼として存し來つたものであることをわれらは確認しなければならぬ。そして、これが日露戰爭直後アメリカ大統領となつたルーズベルト氏によつてさへ次のやうな言葉で認められてゐたことを著者は想起する。

「亞細亞に於ける日本モンロー主義はヨーロッパ人の侵略慾望を防止する。かくて日本は亞細亞諸民族の指導者と仰がれ、且つ其の勢力は諸民族復興の後盾となるであらう。」

ルーズベルト氏の豫見は正しかつたと言ふことが出來る。

四

一九〇三年に結んだ第一次日英同盟條約、それは日本のモンロー主義の最初の示現であつたと言へる。支那に於ける日本の特殊利益なるものがはじめて國際公文書に載つたのは日英協約に於いてであつたのである。その後、日佛協約、日露協約に於いて同じやうな日本の特殊利益の承認がなされた。日本の急テンポな躍進は續けられた。世界大戰が起つた。それより後の出來事は人々の詳しく知るところであらう。要するにわれ〳〵は、日本の大陸政策の現段階を、長い歷史の上に、また世界政治並びに經濟との關聯において見なければならぬことを强調する。

最近に於ける特産界の展望（三）

立川久

三、昨年度大豆の需給關係

以上の如く本年度特產收穫は近來にない增產を豫想されて居るが、茲に問題なのは昨年產大豆の本年度……九月末から十月へ……の全滿大豆持越高が僅かに四萬二百七十五噸と云ふ僅少なる數字を示した之は一昨年度の二十一萬四千八十九噸に比し十七萬三千八百十四噸の著減である、右は昨年度……昨年十月より本年九月迄……需給關係の比較的圓滑を示すものに外ならないが、其主因は何と云つても昨年度の凶作に基くことは否むことが出來ない、然らば昨年度大豆需給關係如何と云ふに其の海外輸出高は左の如くである。

一、大豆輸出高

仕向地	輸出高（噸）	割合%
日本	五六九、五五九	三〇、二
歐洲	一、一二四、一五六	五九、九
中國	一四四、七九五	七、六
南洋	二〇、四〇七	一、一
其他	二五、四九七	一、四
計	一、八八四、四一四	100

二、豆粕輸出高

仕向地	輸出高（噸）	割合%
日本	七八三、八九九	七七、四
中國	一四五、〇四〇	一四、三
歐洲	二八、七七六	二、八
米國	五一、九七八	五、一
南洋	三、四三七	〇、三
計	一、〇一三、一三〇	100

三、豆油輸出高

仕向地	輸出高（噸）	割合%
日本	一、一三一	一、二
歐洲	六八、九四四	七四、〇
米國	七、六〇三	八、二
中國	一五、三二五	一六、四
其他	二二四	〇、二
計	九三、二二八	100

四、以上三品合計輸出高

仕向地	輸出高（噸）	割合%
日本	一、三五四、六〇九	四五、一
歐洲	一、二三一、八七六	四一、一
米國	五九、五九一	二、〇
南洋	二三、八九七	〇、八
中國	三〇四、六五〇	一〇、一
其他	二五、六六九	〇、九
計	三、〇〇〇、二九二	100

右の如く昨年度三品の輸出數量は三百萬二百九十二噸で仕向地別には日本が第一位を占め百三十五萬四千噸四五、一%、次は歐洲の百二十三萬一千噸四一、一%、で依然として日本及歐洲が滿洲大豆の兩大顧客たるに變りはない而して之に基き昨年度の需給を檢討するに凡そ左の如くである

輸出高	三、〇〇〇、二九二噸
本年度へ持越高	四〇、二七五
內譯　北滿	五、七七五
南滿	一二、〇〇〇
營口	四、五〇〇
大連	一八、〇〇〇
計	三、〇四〇、五六七
一昨年度持越高	二一四、〇八九
差引	二、八二六、四七八

右の如く總輸出高に本年度の持越高を加へそれより一昨年度の持越高を差引いた二百八十二萬六千四百七十八キロトンが康德元年度產大豆の總出廻高である、從つて右の出廻高に全滿消費高を加へた昨年度收穫高となるわけだ、即ち左の如く

總出廻高	二、八二六、四七八噸
國內消費高（昨年度第四回發表）	八四五、二五〇
計（收穫高）	三、六七一、七二八

即ち昨年度に於ける全滿大豆總收穫高は右の如く三百六十七萬一千七百二十八キロトンになる。然るに既述の如く農產物豫想調查會の推定は三百三十五萬キロトンであるから此の差三十二萬キロトンだけ調查會の推定は減少して居ることを注意すべきである。

獨逸海軍司令長官

我が軍縮全權團と交驩

【ベルリン一日發國通】ドイツ海軍司令長官レーダー提督は一日官邸にロンドン海軍會議帝國全權永野大將、永井大使等代表團を午餐に招待交驩を遂げた、ベルリン駐劄武官大島少將及び軍縮特使リッベントロップ氏等日獨兩國海軍の將星多數列席した、永野大將以下代表團は一日夜ベルリン出發、二日午後三時半ロンドンに到着する筈である

總選擧に備へて肅正運動徹底化

內務省準備を始む

【東京國通】紛糾を重ねた豫算編成も漸く成立を告げ政局は愈々第六十八議會を迎へんとするが來議會が解散になると否とに拘らず明春は衆議院議員總選擧が行はれるので內務省では

着々 選擧對策準備を進めてゐる來春の總選擧は政界の積弊一掃を使命とする岡田內閣が過般の府縣議選擧に於て培養した選擧肅正運動の素地と改正選擧法適用の試金石とも言ふを得べくしかも內外の國情に鑑み民意の顯現と輿論の趨勢が政界分野に如何に反映するかの期待を懸けてゐるものであつて之に對する內務當局の根本方針は肅正運動の擴充徹底と選擧法の嚴正公平なる適用と兩々相俟つて多年の宿望たる選擧の肅正淨化を實現せんとするにあり、先づ來るべき衆議院議員總選擧施行に要する經費として十年度、十一年度に亘つて二百十三萬七千圓の豫算が計上されてをり就中十一年度分二百二十三萬四千圓は議會解散の場合は第一豫備金より支出される筈となつてゐるが、內務省は本月中旬全國刑事課長を召集して嚴正公平なる取締り精神を鼓吹すると共に改正選擧法の解釋運用に關してよく妥當性を持して過般の地方選擧に於ける一部の非難の一掃を期してゐる又之と

前後 して各府縣選擧事務主任警察官を內務省に召集して中央の方針を指示すると共に事務の敏活を圖るなど特に萬遺漏なきを期してゐる

滿洲國辭令

陸軍歩兵少佐　東宮鐵男
陸軍騎兵少佐　久間亮三
陸軍歩兵少佐　小野正雄
陸軍歩兵少佐　新井匡夫
陸軍航空兵少佐　塚田理喜智
陸軍歩兵大尉　片倉衷
同　北部邦雄
同　茂川秀和
陸軍歩兵少佐　今田新太郎
同　皆藤喜代志
陸軍砲兵少佐　中野良次
陸軍騎兵少佐　森
陸軍輜重兵少佐
陸軍歩兵大尉　工藤勝彦
陸軍歩兵少佐　武田文夫
陸軍歩兵大尉　吉田榮治郎
陸軍砲兵少佐　本間誠
陸軍砲兵大尉　合屋成雄
陸軍工兵少佐　中村晴次
陸軍工兵大尉　半田伊之助
陸軍工兵少佐　田中千秋
同　兒玉和光
陸軍輜重兵大尉　西川平一
同　甲斐陸之助
陸軍輜重兵少佐　山崎常二
陸軍工兵少佐　岩切
陸軍憲兵少佐　藤原
陸軍兵大尉　坂元
陸軍航空兵少佐　松浦
同　今西
陸軍航空兵中佐　神津幸右衛門
平田辰男
陸軍航空兵大尉　岩田潔
同　林順二
同　小林孝知
陸軍航空兵大尉　篠原直夫
同　小野門之助
陸軍航空兵少佐　寺本喜男
陸軍航空兵大尉　栗原勝之助
陸軍航空兵少佐　立松芳次郎
同　河井田藤匡
陸軍航空兵大尉　原田文男
陸軍航空兵少佐　本田農
同　岡田已三夫
陸軍航空兵大尉　北野順一郎
陸軍歩兵少佐　萩原直之
同　樋口敬七郎
同　富山武雄
同　吉田四郎
陸軍歩兵大尉　川島正
陸軍歩兵少佐　高橋金一
同　森重逸雄
陸軍歩兵大尉　寺尾務
陸軍歩兵少佐　葛目直幸
陸軍歩兵大尉　東海林詩次郎
同　山元新九郎
同　益森芳男
同　高石正
陸軍歩兵少佐　於保正隆
陸軍歩兵少佐　飯田七郎
陸軍歩兵大尉　一色正雄
同　中島忠雄
同　矢崎勘十
陸軍歩兵少佐　上野源吉

下香盧漫筆（廿八）

●指宿だより（一）

病氣丈けなら大した事もない貧乏丈けなら猶の事である貧病交々至るとき不少閉口する世に此程怖ろしき聯合軍はない、閉口して居つた丈けでは埒が開かぬ何とか始末を付けねばならぬ厄介至極である。

×

病妻を控へた家庭の貧主で滿洲の寒氣が遠慮もなく押寄せて來る、正しく貧病寒の聯合軍である、何とかして活路を求めて遁げ出すより外ないが其れにしても多少の携帶行糧と彈藥が要る。『夜は寒くなりまさるなり唐衣うつに心の急がるゝかな』の和歌を私事に引用しては詠人神風連の魁大田黒伴雄殿に甚だ相濟まぬがこんな氣持で十月初め頃から十一月中旬頃まで過して來た而して愈々落行く先を薩州在指宿と決めて病妻弱兒を伴ふて　陽の佗住居を出た

×

此をサイエンチフイツクに說明すると先づコンパスの脚を下關に据えて四國中國九州にかけて半圓を描き可成く溫暖の地を捜がす旁ら磁石を利用して亦成るべく金の吸引力の薄弱な地點を狙ふ、此の二條件に適したのが鹿兒島縣下の指宿溫泉であつた。鹿兒島と云ふとエラク遠いやうな感じがする共實大阪程の距離もない精々姬路位の處である、そして暖かな海岸の溫泉で生活費が非常に廉いと云ふのが何よりの魅力であつた

×

十一月十三日の釜山行夜汽車で離奉途中博多で一日休養十六日朝七時頃指宿への分岐點なる西鹿兒島驛に到着、折から大演習御統監の爲　陛下尙御駐蹕中なるを知つた余は指宿行を延期しても、滿洲生れの小學一年生なる吾子に必ず天皇陛下を拜ませることを約束して下車し子供も喜び勇んで降り立つたのであるが改札口を出た瞬間以上の輝かしき約束も希望も皆一場の幻滅の悲哀となりて崩壞して仕舞ふた。改札口を出るなり私服の警官が一寸來て吳れと云ふ行くと天幕張の檢査所に普通降車客が全部拉致されて居る余等の携帶品は取るにも足らぬ小さな鞄や布呂敷包であつたがそれを引出し引繰返し鵜の目鷹の目で檢査をする、仕舞には余の洋服のポケットに手を突込み病妻の懷を探ぐる苛酷の稅關吏と雖も敢てするを躊躇するが如き一種侮辱に等しき嚴重振である、余は癪に障つて堪らぬが怒るにも怒れず又先方を怒らしたが最後直ちに檢束（斯うした連中が數百人數千人に上つたと云ふ事を後から聞いた）如何うも御苦勞樣ですと皮肉の積で云ふと向ふは眞に受けて此れも役目柄致方ありませんと苦笑してやつと人間味を見せて吳れた。矢張人間であつたのだ。イヤハヤ非道い目に逢ふた、先方は此れで濟むかも知れぬが困るのは此の方である、下車する時までは幼な心小さな目に　陛下に對して忠良な臣として映じた父が一瞬後檢査所に於て嚴檢を受けつゝある時亂臣賊子以外の何物でもないのである。

×

此は可なり深刻な印象を子供の腦裡に印したことであらう氣の毒でならぬが父は默して一言も云はぬ、云ふたからとて子供に理解さすべく餘りにデリケートで餘りに困難な問題だからである。此の數日十數日來此の鹿兒島附近其他で余等と同一の憂き目に會ふたものが數千數萬の多きに上るとしたならば此れこそ由々敷國家的大問題で無くて何んであらう。日本は世界に冠絕せる萬邦無比の國體である、上皇室の萬邦無比で在せらるゝ事は申上る迄も無いこと、下臣民も亦萬邦無比たるべきであるが苟も忠順なる一般人民を亂臣賊子扱にせでは治安が保たれぬやうな國なら余等の考とは反對の意味での萬邦無比でがなあらう、官僚政治もイー加減にすべきである。

×

筆者の知人にて鹿兒島市で相當手廣く酒店をやつてる仁がある、特に來訪して吳れたので此度の大演習では御商賣柄定めし賣行激增でお目出度いと祝詞を述べると件の知人顰を窈めて實は反對の現象でと苦笑をした、よく聽いて見ると此の十數日間と云ふもの主な料理屋飲食店などには每日二回位必ず當局の臨檢がある如何かすると三度もやつて來る此れではお客の居堪まらう筈がない、又往來を赤い顏もして通らうものなら此奴ウサン臭いと云ふので忽ち連行取調べと來る、お蔭で今月は先月に比して賣高激減との事であつた、禁酒會の人々に聞かしたら素晴らしい好現象として大歡迎するかも知れぬし又聖代の不祥事と申べき程のものでも無いがさりとて聖代の大祥事とも申されまい。

×

朝七時西鹿兒島驛着相當腹が空いて來てるが斯かる周圍の狀態だから構內に辨當賣其他賣子の影を絕つ有樣である、待合の窓から外を眺めると朝食の仕度位出來る家は幾らでも有るやうだが亂臣賊子の分際ウッカリ飛び出せぬ『危邦ニハ入ラズ』と覺悟を極めて一時間半もジッとして居る、更に二時間程汽車に空腹を揺られながらやつと指宿にたどり着く平素天恩に遠かる在外の孤臣、此の日親子三人三、四時間の空腹を以て皇恩の萬一に報ひ奉る聊か以て不忠の罪を免るべきか

商況欄（十二月三日後場）

爲替相場

現物　100.00　100.00

▲上海爲替

▲日本向　第一回買賣　一〇三、七五　第二回買賣　一〇四、二五

▲倫敦向　第一回買賣　一志三片三分一五　第二回買賣　三分一七

▲紐育向　第一回買賣　二九弗四分三　第二回買賣　一六分三

大連爲替

▲上海向　九五、八〇　九五、七五　九五、九〇　九五、八〇　出來高　一〇萬

▲煙台向　九六、〇五　九六、一〇

金銀市況

●上海標金　前引　二四五、二　本寄　二四四、二　歩

●大連金鈔票　寄付　一〇八、五七五　引　一〇八、六〇　高　一〇八、八五　安　一〇八、六〇〇　出來高　五万

▲十二月十三日限　十二月二十八日限　寄付　一〇八、六五　八、六〇　歩　八、五五　出來

引　一〇八、六五　高　一〇八、九五　安　一〇八、七五　出來高　四四万　不申

●大連鈔票銀六〇元　現物　一三七、〇〇　一三七、〇〇

●奉天國幣金票

株式相場

▲大連株式（短期）　寄　引

五品　一六、八〇　一六、九〇
豆新　二一、八〇　二一、八〇
鈔新　一五、四〇　—
東新　一七一、〇〇　一七二、一〇
鐵新　一三三、〇〇　一三五、五〇
滿新　五七、九〇　五七、九〇
二新　二五、三〇　二四、三〇
日產　七四、四〇　七四、六〇

▲奉天株式（短期）　寄　引

取新　一七、八〇　一七、八〇
東新　一七〇、八〇　一七二、三〇
鐘新　一五一、五〇　一五四、〇〇
日產　七四、四〇　七四、五〇
大新　一〇一、三〇　一〇一、八〇
五品　一六、七〇　—
豆新　二一、八〇　—
電甲　一六、七〇　一五三、〇〇
同乙　一〇、四〇　—
滿鐵　五八、〇〇　五八、〇〇
東拓　—　—
東亞　一〇、五〇　一〇、六〇
日魯　六一、三〇　六〇、四〇
滿興　三四、三〇　三四、三〇
滿毛　一七、五〇　—
二新　三四、八〇　三四、八〇
優先　一七、八〇　—

各地市況

▲橫濱生糸　前場引　後場寄
當限　八〇六、〇〇　八三九、〇〇
先限　八六八、〇〇　八五三、〇〇

●哈爾濱大豆
十二月限　一、〇〇五　—
一月限　九、六〇〇　—
二月限　九、三〇〇　—
出來高　—

●同　小麥
十二月限　一、三三五　—
一月限　一、三六五　—
二月限　一、三九五　—
出來高　—

▲神戸豆粕
十二月限　四、〇一　四、〇一

新京取引所市況

現物（十二月三日後場）
定期（一石值段）
（混合百斤值段）　寄　引

一月限　四、〇〇　四、〇〇
二月限　四、〇一　四、〇一
三月限　四、〇二　四、〇三
四月限　四、〇三　四、〇三

大豆
先物
十二月限　四、五五　四、五一　二十車
一月限　—　—
二月限　—　—
三月限　—　—
四月限　—　—
高梁　—　—

手形交換（二日）

金票　枚二六二　三五〇、四八八円五〇
鈔票　二一枚　一九、七〇〇円〇〇
國幣　九四枚　八〇、七七八円九七

鮮魚小賣相場

百匁ニ付（三日）

品名	最高	最低
活タイ	一、二六	六八
氷タイ	六六	五六
チヌタイ	…	…
連子鯛	四二	三六
アマダイ	…	…
中小タイ	五八	四八
ブリ	一八	…
カツオ	…	…
ヒラス	三八	三〇
サワラ	二九	二四
サバ	二五	二二
アヂ	二〇	…
カレイ	一二	八
ヒラメ	二八	一四
ボラ	…	…
コチ	一三	六
コノシロ	…	…
キス	…	…
イワシ	一五	一六
ムツ	…	五
アコウ	…	…
サヨリ	三〇	一〇
マナカツオ	八五	二〇
バレン	…	…
カナ頭	一二	八
グチ	…	…
ホーボー	一四	六
クチラ	…	…
タイココ	一九	一六
水イタコ	…	…
イイダコ	四二	二四
水イカ	二四	…
イセエビ	一、四	二〇
エビ	五六	二九
アナゴ	三六	…
中エビ	…	…
大イ牡	…	…
カニ	…	…
ナマコ	…	…
アワビ	二〇	一〇
カキ	八四	三一
ハマグリ	〇〇	三〇
シジミ	一六	五
アサリ	…	…
カマボコ	三五、三五	一三
チクワ	…	…
マグロ切身	一、一〇	四〇
ニベ同	二八	…
ブリ同	三〇	…
ヒラス同	…	…
サワラ同	五八	四八
ヒラメ同	…	…
スズキ同	…	…

王道樂土の見本 安東省莊河縣近況（一）

國通安東支局　高橋生

莊河縣は安東省の西南の一隅を占め、安東省內で否全滿を通じて最も治安の確保された縣であらう、事變後二千と言はれてゐた匪賊も殆んど跡を絕ち昨今僅か八十名內外となり匪賊らしい匪賊は居なくなつて了つた

事變後數年を出ずして斯くも速かに治安肅淸の實が擧つたのは確かに一つの驚異であり「王道樂土の見本」と云つても充分首肯出來る譯である

戶數七萬七千、人口五十四萬三千六百六十一內男二十八萬七千七百九十八人女二十五萬五千六百七十一人が本縣の總人口だ、黄海を控へて海岸線は百五十哩、滿洲國の全海岸線の二割を占め大小鹿島、石城島、大小王家島其他幾つかの島を持ち又頗る氣候に惠まれた縣である、全縣は八區八十一ケ村に分れ主なる町としては莊河（戶數一、三一三、人口八、四七三）大孤山、（戶數三、一六六、人口二二、〇六二）靑堆子（戶數一、二六四、人口一一、五〇〇）等がある

治安狀態が良いために、必然的に產業が振興し、住民は他縣と比較して頗る富裕である縣內の失業者が一村平均十人、全縣を通じて八百人しかないと云ふのも縣の富裕な事を裏書きしてゐるものだ、以下莊河縣の治安、產業狀況につき概說して見やう

△治安狀況

事變當時二千餘の匪賊が、最近では僅か百名足らずの小數になり、而もそれが殆んど機會を見て歸順しやうとしてゐるのは餘りにも速かな治安の回復振りだ、地域的に云つても海岸線を持ち、山岳地域を持ち富裕な中部地帶を有してゐる點から匪賊にとつては實に持つて來いの繩張りに相違ない

勿論斯くも速かに本縣下の治安が維持されるに至つたのは、日滿軍警の泪ぐましい許りの肅淸工作が主因であるがそれと同時に匪民分離工作の實が完全に近いまでに上り、民衆が完全に匪賊と絕緣した事も見逃す事の出來ない大きな原因の一つである

併し僅か百名足らずと云つても、又全部歸順の意志を持つてゐるにしても、匪賊が居る事には間違ひないのであつて、縣當局では此際長期に亘る討伐と宣撫工作によつて、一人の匪賊も居ないと言ふ、「理想鄕」の實現を期してゐる

△海岸線方面

事變前は勿論事變後に於ても海岸線を有してゐる關係上本縣は海賊の上陸が多く、又馬賊も山地から追はれて來ると海に逃げ出して海賊と化したりした者が多かつた、之等の根據地は主として石城島、大小王家島に置かれてゐたもので、三角地帶に蟠居する匪賊が南北支那と連絡する場所として選び、重要な支那側からのレポや或は銃器の供給等が幾度か行はれたものだ、莊河縣當局が此點に着目して全力を注いだ結果最近は斯かる事實は無くなつた模樣だが、將來とも南北支那方面から不逞分子や反滿思想の潛入を防止する充分なる警備施設を要する事は言を俟たない、即ち縣並に海邊警察隊分局では

一、優秀なる警備船の購入
一、海岸線の警察力自衞團の強化
一、海陸警備連絡機關の充實

等に就て考慮し將來に備へてゐる

△山岳地域

岫巖縣蓋平縣に接する當縣第三、四、五、六、八區方面は事變當時最も治安狀態の惡かつた所で、當時約二千の匪賊が猛威を振つてゐたが日滿軍警の凡有る努力の結果、其の數は著しく減少し本年當初の匪賊は徐九州、天和、徐運九、黑虎、張太禮、中央好、曲長德、長江、占東洋等二百餘となつた、更に本年春期討伐以來徐九州、張大禮、中央好、占東洋等を斃し一方保甲制度の强化を圖り匪民分離に努めた爲彼等は全く身動きが出來なくなつて了ひ縣外から流れ込んだ匪賊は全く影を沒して秋期工作直前の匪數は仁義、孫吉安、徐迎九、黑虎、曲長德、長江等を頭目とする僅か百餘名となり更に本回の工作に入つてから曲長德外廿名を逮捕し各匪共僅かに山岳を頼みに逃げ廻り機會さへあれば歸順せんものと只管身の安全を圖る一方で民家を襲ふ樣な事はしなくなつた

△縣中部方面

山岳地域を除く縣內中部地域は全く治安の確立を見、茲半年程は殆んど匪害はない、事變後各方面から縣城に避難して來てゐた有產者有識階級の人達も全部歸り住民は全く「安居樂業」の極を味つてゐる

東滿

產業資源の開發期し 柞蠶移民を實施

明年度より試驗的に 伊通、磐石兩縣下に

【吉林國通】吉林省管內（伊通、双陽、永吉、磐石、樺甸、額穆、舒蘭、敦化）はその氣象條件に於て柞蠶場は到る所に求め得らるる狀態である、殊に最難關とされた病毒も皆無なる事判明して南滿より却つて好條件に惠まれた狀態にあるので吉林省當局では之を農村副業として奬勵、農業經營の多角化、產業資源開發を圖る可く過般來種々計畫研究中だが、今回左の方法により明年度より試驗的に省下伊通磐石の二縣に實施する事となつた即ち

一　南滿柞蠶飼育地方の熟練農家を兩縣內の柞蠶飼育に便なる集團部落に移住せしめ
二　右農戶には初年度に於る種蠶無償交附並に蠶場貸與方の斡旋をなしその他所要農耕地、住宅等につき極力便宜を與ふ
三　移住引越費は若干の旅費支給或は旅費割引を路局と交涉實現を計る
四　農耕資金低利融資をなす

而して右柞蠶移民をして、一般農家の飼育技術習得及び有利なる事を普及徹底せしむる事となつたが、之が成功すれば漸次各縣に及ぼす方針で必要な諸施設設立、各種便宜貸與など當局は大乘氣なので滿洲特產として大豆に亞ぐ斯業の將來が刮目されてゐる

吉林國立醫院附屬學校で 漢法醫に新教育

【吉林發】吉林國立醫院附屬醫學校では滿洲國內における漢法醫師の惡弊を一掃し素質の向上を計る目的の下に今回全滿漢法醫に對する補助教育を年二回（若くは年三回）に亘つて實施することになつたが、從來學理的根據に缺ぐ漢法醫師のみに賴り不便を感じてゐた一般民衆に對してこの新式醫學による漢法醫の登場は國民の保健、衛生狀態の改善其他諸般の醫療施設に及ぼす貢獻大なるものがあらうと注目されてゐる

南滿

克山方面に 正体不明の奇病

滿洲現地調査に着手

【大連國通】克山縣を中心とするペストは滿鐵より急派した遠藤ペスト調査處長が廿七日臨床診斷死體解剖の結果、ペストと異なる症狀顯著で主として胃腸を冒される奇病なること判明、この報告に接した滿鐵では村川防疫主任を現

ルビンペスト調査處長と共に調査に着手することとなつた、同地方のペスト樣奇病は發病後數時間にして斃れる猛惡なものでペストの如く家族感染が稀な點より見るもペストと異なる事は推測されるがその惡性さに滿鐵當事者も不審がつて居る

濱江省下 縣參事官會議

各縣狀況報告・善後對策協議

【ハルビン國通】濱江省では來る九・十の兩日に亘り縣參事官の招集を行ひ治安肅淸工作に伴ふ各縣の狀況報告を行ひ今後に於る善後措置を協議することとなつた今後の問題としては

一、匪團根據地の擊滅
一、都邑淸掃
一、匪民分離の宣撫工作

等があるが、治安恢復地方に於ては警備道路の新設、通信網の架設等が急務とされてゐる、尙農民對策としては差當り一般豫備知識の鼓吹に努める方針である

日本商議總會で 滿洲側議案承認

【奉天國通】去る十一月十九日より四日間東京に於て開催された日本商工會議所總會に出席した奉天商工會議所理事兒玉翠氏は二日午前歸任したが左の如く語る

商工會議所總會に於ては一般に滿洲の中小商工業保護案が非常に多く、我滿洲側の提案たる北支經濟開發問題、自由企業問題の二件は可決され、又課稅案に關しては常議員に附託されたが日滿通貨統制問題が實施の運びに至つたので撤回した會議に先立ち日本各地を歷訪、滿洲問題に就き懇談會を開いたが高知、德島、和歌山等の比較的邊鄙の地方が非常に滿洲に對し關心を有し特に高知、德島兩縣では滿洲との直接航路開拓を要望してゐる、又阪神地方東京の如き大都會は空景氣時代の滿洲に對する熱が冷め今や滿洲國の眞の姿を發見せんと努力してゐる

北滿

在哈日本商工業者 事變後激增す！

現調八九六戶・營業種目も增加

哈市商議の實態調査

【ハルビン國通】ハルビン商工會議所のハルビン日本商工業者實態調査は去る廿五日より調査員十五名で戶別調査を行ひ、目下資料を纏めつゝあるが、今回の調査は在哈日本商工業者の地區別分布、職業別調査、投下資本總數、業別從業員數、事變後の增加率等の各項目に亘り事變後急激に增加せる邦人勢力を知るものとして注目されてゐる、右調査完了までには尙數日を要するが、今日迄に判明せるところでは在哈日本商工業者は八百九十六戶で、事變前の三百廿六戶に比し實に五百七十戶の激增であり、營業種目別に見ると八十八種目中卅種目以上增加してゐる、主なるものをあげれば左の如くである

カフエー、飮食店百卅三　建築請負六十七、食料雜貨五十八、藥藥化粧四十七、旅館卅五、洋服卅四、料理店卅四

哈市中銀總經理

【ハルビン國通】滿洲中央銀行ハルビン分行鈴木總經理は二日着任、直ちに各方面に新任挨拶廻りを爲した、尙目下新築中の同分行は未だ完成を見ないが近日中に竣工するので新分行に於ての事務開始は來る九日頃となる豫定である

家庭

發熱したならば先づ醫師の診斷を乞へ

流感は手當が一番肝心です

滿鐵新京病院内科　德山康秀

流感の手當

さて流感に罹つたならどんな手當をしたらよいかと云ふに先づその前にそれが果して流感か、或は他の病氣の始りではないかといふことを區別する必要があります。前に申上げました樣に寒氣がして急に熱が高くなり、全身がだるく頭痛がするといふことは別に流感に限つたことではなく、氣管支炎とか肺炎、扁桃腺炎腎盂炎、又皆樣御承知の滿洲チブスと云はれる發疹熱などその他色々の傳染病の初期は、流感と殆んど區別のつかないことのあるのは日常屢々經驗するところであります。それで萬一發熱して三十八度以上三十九度にもなつた

場合に

は一晩位は靜かに床について經過を見てもよいが、引續き熱が下らない場合には直ぐに信頼する醫師に診察を乞ふことが大切であります、ナーニ風邪だと例の調子で投げ遣りにしてゐる間に取返しのつかない破目に立到ることは世間によく見受けることであつて何の病氣についても同じでありますが、先づ一應は醫師に充分診察して貰ひ流感と決定した所で其手當をすることが肝要であります。自宅に於ける手當としては、先づ寒氣がして熱が出て來たならば直ぐ床に寢かせて溫い飲み物などを與へ、湯タンポを入れてやる寒氣が去り熱が昇る場合には氷嚢を吊して額を冷し、又氷枕を當てがふ咽喉が充血して痛みがあれば含嗽をさせ頸部に濕布を行ひ、咳や胸の痛みがあれば吸入をかけたり胸に濕布をする、病室の溫度は華氏の六十度から七十度位が適當で、煖房はスチームや

電熱で

あれば埃が立たず理想的であります。室内を余り乾燥せぬ樣にし六ヶ敷く云へば濕度計で七〇％前後のところがよろしいかゝる間に時々體溫を測り、それを控へて醫師の診察を受ける時の參考にする。こうして數時間乃至一晩位病氣の經過を見て段々快くなる模樣のない時には直ぐに醫師の診察を受けます。一醫師の診察を受けたなら大體の病態を聞きこれからの手當の仕方に就いてよくその指圖を受けることが肝要であります。食餌について申上げますと熱の高い場合はどうしても食慾が充分にはゆかないから二、三日の間は榮養が大切であるからといつて厭ひなものを無理に勸めるにも及ばない、重篤な合併症がなければ病人の嗜好によつて、粥、味噌汁、スープ、牛乳、おでたし卵の半熟、輕い魚肉などを與へます。飲み物は相當に與へるがよろしい。食餌に就いて特に

注意し

なければならないのは病氣の恢復期とか、肺炎などを併發して病氣が長びく場合でありますが何病氣でもそうでありますが近頃は榮養といふことが喧しくいはれる樣になりました。榮養と一口に云つても中々に六ヶ敷しいことであつて、これは調理に當る方の工夫と手腕に俟つものであります。世間には往々半可な知識によつて誤つた養生法の行はれてゐるのを見受けることが屢々であります。嘗て肋膜炎の患者が尿に少量の蛋白質があると云はれて嚴重に肉類を制限して榮養不良になつてゐるのを見ましたが、これなどは蛋白質があれば何でも腎臓炎といふ誤つた考に基く悲喜劇であります、この間違つた榮養法が最近は少なくないのであります。同じ肋膜炎、同じ流感でも、その

治療法

は決して同一ではなく病症の輕重病人の體質、年齢、生活樣式の異るにつれ夫々違はなければならないで、要はよく醫師と相談して正しい養生法を合理的に行ふことが大切であります。榮養は單にカロリー丈の問題ではなく、個人の嗜好とか、日常生活に即して行はれなければならない、カロリーの多いといふことは勿論大切でありますが、蛋白質や脂肪の適量を含み、ビタミンの豐富な食物と病人の嗜好に合せて料理するべきで、種々の調味料を使つて味に變化を與へ、同時に外見も美しく作つて病人の食慾をそゝる工夫を凝らすのも料理人の腕であります。折々の部屋の換氣に就ても心を配り、風邪を引いたからといつて部屋を密閉し、汚れた空氣を呼吸することは避けなければならない、冷い外氣を直接に病室に入れることは考へ物ですが、隣の

部屋を

通して間接に空氣を交換する。最近では肺炎でさへも熱の高いにも拘らず外氣療法を行ふ傾向が盛んになつて來てをります。然し滿洲の多くは煤煙によつて相當に空氣が汚れてをりますが、これなどは國民保健上一つの社會問題として是非對策を講じなければならない點であります。（つゞく）

精神的慰安としての冬の家庭と花（下）

美草流家元　馬野雅風

お正月や祝儀の席に適當の生花を生けました。之の花は床本位の生花でありますが故に他の處に置きますと何となく不調和に終ります。逆勝手の花形であります、逆床の右三分一に置き左三分に置物を置きますと客本位の花であります。寫眞は萬年青葉十枚と實一本であります

花止

は（ケン正）を用ひて生け上げた後根〆石を用ひ水盤と花の調和を取りました。一室に一瓶の生々した挿花を置きますと何となく其室が陽氣であるかの感がいたします。吾々人類と植物とは離る事の出來ない大自然より與へられたる約束でありまして、人類老いたる人も若き人も東洋も西洋も何れにいたしましても世の中に一番美しき感を吾々に與へ得るものは何かと問ひますれば誰も皆花であるとお答になるでせう。又人一代中最も其

働き

に於ける力の強き時を其人の花と呼び或は青年男女の結婚時を花婿花嫁と云ふが如く世の中に最も美しき最も強きものは皆花の指名を示さゞるものが無いのであります。故に吾等大日本花道は永き強き歴史を以て益々發展しつゝある事を喜びます。生花を生けます時の心持は其材料出生により野外深山深園山野秋の高山夏の水邊等の心持を一器中に現示せしむるを主といたします。又例へば正月の床飾に梅のお軸を掛け生花は水仙を生けますと其調和宜敷軸の書なり

書に

成可縁ある花を生くべきで例へば山川の場合は草花、玉川の景なれば山吹、立田川の圖なれば紅葉の如く、又菖蒲や杜若の類である場合は常磐木物が調和よろしく以上の如く自然の美を愛賞することは極めて高尚な事でありまして彼の美い服裝のお芝居見物や映畫見や美しき服裝をして喜ぶのとは格別な相違でないでせうか、高尚な家庭を作らんとする人は高尚な心を養ふ事も又必要でありまして家庭教育上考ふべきことかと存じます。

お料理獻立

スパニッシュライス
と小蕪の白ソース

今日はお子樣方のおよろこびになるスペインのライスものとお附合せの小蕪の白ソースを申上げませう。

【材料】五人前玉葱二個、白米五合、トマト罐詰半個分、乾ブドウ大匙三杯、鳥のガラ一羽分、バタ大匙三杯、鹽、胡椒、調味料少々　カレー少々

鳥のガラでスープをとり、バタで玉葱のみじん切とお米を炒め、乾ブドー、米、鹽大匙一を加へスープ五合、トマト、カレー粉を加へて御飯を炊きお皿に盛り、小蕪の白ソースを添へます。

けふの番組

（M・T・Y　新京放送局）四日（水曜）

朝

親王殿下御誕生記念（第一日）

六、三〇　建國體操（滿語）
六、五一　ラヂオ體操（東京）
七、一〇　入港船の御知らせ（大連）
七、一五　初等滿語講座（奉天）講師　秩父固太郎
氣象通報
七、四〇　初等日語講座（奉天）講師　近藤喜助
八、一〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏
九、二〇　料理獻立（奉天）家事講習所　奥野倭文子發表
一、鷄の臓物バタ燒
二、牡蠣と豆腐の清汁
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　家庭講座　簡單な襟カバーの作り方　赤塚久子
一〇、二五　家庭メモ
一〇、三五　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、四〇　ニュース（東京引續き新京）

晝

〇、〇一　經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇　晝の演藝（レコード）
吹奏樂　英國近衛軍樂隊
一、大日本國歌「君が代」陸軍戸山學校軍樂隊
二、大日本國歌行進曲　陸軍戸山學校軍樂隊
三、若者よ前線へ（スーザ作曲）スーザ吹奏樂團
四、堂々たる軍容（エルガー作曲）
〇、四〇　建國體操（滿語）
一、〇〇　白天演藝（大連）
一、二〇　ニュース（滿語）
二、〇〇　經濟市況（大連）
引續き　日用品値段（滿語）
二、二〇　成人講座　關於華北自治（二）大同報社記者　唐新我（滿語）
二、四〇　下午演奏
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連引續き新京）
三、五〇　ニュース
四、三〇　ニュース（鮮語）
引續き　演藝（鮮語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（内地各局リレー）
奉祝童謠唱歌大會
（東京）可愛王子樣　中山梶子
（札幌）聖壽無量　札幌女子高等小學校兒童
（仙臺）一、祝ひ日　二、日本の旗　仙臺市上杉山通尋常小學校兒童
（名古屋）日の丸の旗　愛知縣第一師範學校附屬小學校兒童
（松江）昭和の光　島根縣師範學校附屬小學校兒童
（熊本）帝國萬歳　熊本縣出水小學校兒童

夜

五、二〇　コドモの新聞（東京）
（大阪）一、千代のお城　二、日の丸の旗　大阪汎愛幼稚園々兒
五、二五　氣象通報　番組豫告　關屋五十二
六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　今晩の番組　官廳公示（滿語）
六、二五　政府公報（滿語）
六、三〇　謠曲（東京）鉢木　シテ　梅若萬三郎　ワキ　觀世左近　ツレ　梅若萬佐世
七、〇〇　浪花節（東京）日本人こゝにあり　東家樂燕
七、三〇　長唄（東京）宮比御神樂　唄　吉住小三郎外　三味線　稀音家六四郎外
八、〇〇　記念講演（東京）
一、親王殿下御誕生を壽ぎ奉る＝首相官邸より中繼＝　內閣總理大臣　岡田啓介
二、御浴湯の御儀に讀書を奉仕して　文學博士　三上參次
八、三〇　時報・ニュース（東京）
引續き　ニュース
八、四五　ニュース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇　奉祝講演　＝關東局總長官邸より中繼＝　關東局總長　大野緑一郎
九、二〇　ピアノとヴアイオリン（哈爾濱）
一、ピアノ獨奏　ニーナシドロバ
一、ノールウエー行進曲
二、カンツオネッタ　モラウスキー
二、ヴアイオリン獨奏　ピアノ伴奏　ニーナシドロバ
一、メヌエット　モーツアルト作曲
二、メヌエット　ベートーヴエン作曲
九、四〇　長唄（大連より）唄　杵屋彌代治
（一）長唄大張子
（二）陸軍々歌　三味線　杵屋彌七
（三）軍艦マーチ　三味線　杵屋彌雄
（四）君が代
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾賓）

文藝

隨筆

ひとこでの辯（上）

山下 明

すひ過ぎまいすひ過ぎまいと思つてゐても煙草をすひ過ぎる。食後に二三本づゝ位にして一日一箱位で濟ませれば食慾も減退せず朝起きた時でも口の中が惡くなくてどんなにいゝだらうとはいつも思つてゐるのに、つい二箱三箱とすひ過ぎて頭が痛くなつたり舌の味覺が鈍つたりする。友達と話す時とか喫茶店やカフエーへ行つた時などには煙草を吸はなきやいけないかのやうに次々に火をつける。困つた習慣である、とはハッキリ分つてゐるのに然かもやめられないのはどうしたことだらう。酒でも同じことらしい。私は酒は余り好まないが、ついついゆうべは過ごしちやつて……なんていふのをよく聞く。又金でも同樣だ。今月こそ少しは貯金しなくちやと決心してゐてもついだらだらと使つてしまつて反つて赤字が出て他人から借用といふことになつてしまふ。みな人間性の弱い所から來てゐるのであらう。然しある先輩の云ふに「必要は發明の母さ。けちけち險約して貯金でもしてるやうな奴は出世しない。毎月足らず足らんで時には會計課の方で月給の前借り位するやうな者が不思議に昇給する。そして月給の前借りは又首つなぎの妙手さ！」暴言は暴言だが人間性の弱さを逆用する所若干の肯定的要素を含んでゐないでもない。

◇

男が女を美しいと思ふと同じやうに女もまた男を美しいと思つてゐるに違ひない。然し乍ら裸體畫と言へば大抵女のだし、古來の彫刻、繪畫などを見ても七十パーセントから八十パーセント位までは女のやうだ。これはどうした事だらう。思ふにそのやうな繪畫とか彫刻とかに携はる所謂藝術家が多く男であるからであらう。このことはつまり自己の（美的）感情を外部に表現するといふ積極性が男に強く女に弱いといふことになるであらう。男は發動的であり女は受動的であるといふことはよく言はれてゐる事實である。然し近代に於いては女性側に於いても自己の積極的意欲を尊重、擁護すべき「解放」とか「平等」とか或ひは男性への「反駁」とか「抗議」とかいふ勇ましい聲を相當喧ましく聞くやうで、事實女性も若干の積極性を得てゐるかに見える。然しながら現在「女尊男卑」と言はれてゐる國でさへそれは男性の優位を先づ根抵に置いてその範圍内で自由を許され甘やかされてゐる女尊に過ぎないのである。そこで私は私の知つてゐる一人の娘のことを思ふのである。彼女は他の友達に比べると遙かに進歩的な考への持主であつた。所が最近ある男と熱烈な戀愛をして遂に身も心も許してしまつた。すると今までの鼻つばしの强さは何處へやら、見る目も氣の毒な程の消氣かただ。その相手といふのは大學まで出てゐる相當の家庭の息子であるに反し、彼女は女學校も三年位までしか行つてゐない寧ろ貧しい家庭の娘だ。男は彼女を嫌つてゐるのではなく結婚する意思も十分にあるのに、彼女はもうすつかり自分の身を卑下してしまつて、あの人の奥さんになつても教育のないあたしは直ぐに飽かれるだらうとかその他およそ古くさい心配ばかりして一そ身を引かうかとも考へてゐるらしい。その癖若しもあの人と一緒になれなかつたら死んでしまふとまで言つてゐるとか。あゝ弱きものは女なり、女は弱き故にこそ美しいのであらうか。私には彼女の心情が迚も美しいものに思へてきて、もし我にして些の詩作の才能だにあらば彼女の美を讚へる爲に一篇の詩も作つて見たい氣持がするのである。

新年文藝懸賞募集

かねてより滿洲國文化機關として王道文化の藝術運動に努力しつゝある本社では、輝かしい昭和十一年（康德三年）の新春を迎ふるに當り、この意義ある門出を祝し、本紙新年元旦號を飾るため、左の項目に分つて愛讀者より清新の意力に溢れた文藝を募集することになりました。冀くば、新らしき年を迎ふる諸兄姉の自信に充ちた作品を殺到させられんことを！

募集規定

A 種目（賞金）

1・創作（小說、戲曲）
▲四百字詰原稿用紙二十五枚以内
一等（一篇）…賞金二十五圓
二等（二篇）…〃各十圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

2・長詩
▲四百字詰原稿用紙四十行以内
一等（一篇）…賞金十圓
二等（二篇）…〃各五圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

3・短歌
▲用紙は官製ハガキ、一人三首以内
一等（一名）…賞金五圓
二等（〃）…〃三圓
三等（〃）…〃二圓
佳作隨意……本紙購讀券呈す

4・俳句
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金五圓
地（同）…〃三圓
人（同）…〃二圓
佳作…本紙購讀券呈す

5・川柳
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金五圓
地（同）…同三圓
人（同）…同二圓
佳作…本紙講讀券呈す
右の中創作及び長詩は作品詮衡の嚴正を期するため、別紙に認めた「題名及び作者氏名」を原稿と同封、余白半枚に作者略歷を添へること（郵稅不足その他規定に抵觸するものは一切採らず）

B 選者

▲創作……編輯局同人
▲詩……加藤郁哉氏
▲短歌……八木沼丈夫氏
▲俳句……石原沙人氏
▲川柳……胄 龍 刀氏

C 締切期日

本年十二月十五日（十五日の消印あるものも受附く）

D 發表

本紙明年度一月一日號紙上、賞金は發表後一ケ月以内に送附す

E 宛名

原稿宛名は全て「新京永樂町四丁目新京日々新聞社編輯局新年文藝懸賞募集係」と明記すること

新京日日新聞社

或る夜

別府近司

▲眞夜中をすちいむ、ぱるぷ眼覺めて居り、二重の窓は眞白く氷りて
▲さくりと割れて林檎の果肉の白さかな、その冷たさに暫しは醉ひ吸ふ
▲理なき雜言を言ひて歸りたる、醉ひたる人は寂しかりなむ
▲しんしんと夜氣は氷れるや、我が身内に眼はひとり冴えて
▲すちいむのぱるぷ流るる湯の音に、しばらく夜半を眠られざりき

中篇小說 生活の花（完）

川内堯　カット 池邊靑李

思ふに、生活とは何であらう？

日々の營み―それに違ひない。そこには、さまざまの人々の、さまざまな生活がある。一人の人間について見てもその人の生活の全歷史は長い。

彼が、彼女が、生れてから死ぬまで……

時は、今ではこの物語に現はれた人々のうへにも流れ過ぎてゐる。春夫は妻を得てとも角も平和に暮してゐる。滿子も、家庭にかへつてお嫁入りの仕度をしてゐるのであらう。大津も、宮子も、あの毛皮屋も、そして電氣會社の若い社員もそれぞれの生活を營んでゐるであらう。

春夫にとつて、彼女はいはば、彼が孤獨で、得意と失意との兩つの世界をシーソー・ゲームをしてゐた時期に、につこりと笑つて、花束を持つて現はれたやうな女だつたのだ。花は生きてゐて、潤ひを欲してゐた。彼は自分の理性と本能に忠實に、そして花の欲望にも隨へて、水をやつたのだ……さう言つてしまつては男の身勝手と解されるであらうか？

或る頃、彼女は踊り場の壁に咲く花であつた。その前は、カフエで酒を汲む女であつた。男にいれあげる熱を持つた女であつた。ねむり得ず悶える女であつた。肉體の歡びを解した「にんげん」でもあつた。そして、二人は邂ひ語り、睦み、また別れ距つたのだ。

春夫はデイトリツヒと、スタンバアグとの「西班牙狂想曲」を觀つゝ思つたのだ。「モロッコ」のむかしから、「ブロンド・ヴイナス」を經て、つひにプチブル・リアリストのスタンバアグの藝術は、あの心境を以て極北に達する外はなかつた。スタンバアグがデイトリツヒに、或ひは現代の一人の女に、或ひはまた世俗的な世界に打つたピリオッドはつひに蒼白だ。

だが考へれば、自分はどうであらう。ひとたびは、信念に燃えた人々の組織のはしくれにも加はり、留置場の蚤と南京蟲と靜寂の中に思ひをひそめたこの己れは何をしてゐるのだ？　時代の暴風が胸に痛い！

盗安を憎め！

春夫は深夜いろいろと思ふ。遙かなる、そのかみのアミよ、眠り安らかであるかと問ひつゝ、妻の寢息を聽き、やがて來る明日を思ふのだ。（完）

文藝手帖

△川内堯君の「生活の花」は本欄掲載の分を以つて完結する、間が飛んでひどく連絡のない仕儀になつて了つたが、諒恕を乞ふ。十九回は先月十七日附本欄に所載反讀を願へれば幸甚

△新年文藝應募原稿もボツボツ集つて來る、澄溂と、自信に充ちた作品の山積を待望する（和田）

御歳暮の心得

◇贈り先の地位、自分との關係並に生活嗜好なども考慮に入れて
◇形式より精神を表はす品を選ぶこと
◇日用品などよし、殊に御歳暮は、正月に役立つものなど頗る妙、
◇包紙は上輩の人には奉書、高檀紙など同輩下輩には美濃紙、糊入、半紙など
◇水引は赤白、普通兩輪に結ぶ、結び切りは不幸の結び方ゆゑ注意
◇必ず熨斗と自分の名札を忘れぬ樣、表書は御歳暮と書かねば無意味

胃腸榮養
若素 わかもと
粉末及び錠劑
WAKAMOTO
衰弱せる胃腸壁を更生せしむ
下痢も便秘も根本は同一
すべて食物中の養素は、胃腸内に分泌せられる酵素によつて分解（消化）され、主として腸壁から血液または淋巴液中に吸收され、體力、生活力の原泉となる。慢性胃腸病における消化障碍は、胃腸内の消化酵素を分泌する機能が衰へたものであり、小腸の粘膜を收縮させ養素を吸收する機能の衰へたものが吸收障碍である。また排泄障碍たる便秘及下痢は、大腸粘膜の收縮運動、あるひは水分分泌の機能が衰頽し、異常を來したものである。
併し乍らこれらの障碍は、決して單純には來ないので、消化、吸收、排泄等の各機能が互に關連する如く、障碍も亦關連して起り、食慾不振、消化不良、胃酸過多、胃腸カタル、異常醱酵、下痢、便秘其他多樣の症狀を呈するを常とするが、それらの症狀を病因に溯つて見れば、いづれも胃腸粘膜の機能異常に外ならず、更にいへば粘膜を組織する細胞の衰弱といふ一點に歸せざるを得ない。
病因に働きかける活性ヘーフエ菌
微生物中最も治療價値を有するヘーフエ菌が、よく衰弱せる細胞に活力を與へて、その機能を正常なる狀態に還元する效果を有することは、既に理論上より學界のひとしく認める所であつたが、今や理想的な活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）が出現するに及んで、その理論は立派に裏書…
即ち從來の化學藥劑が、專ら外部に現はれた病狀を除去することのみを目標とした結果、慢性胃腸病の如く多樣な症狀を呈する場合、適切な處置に迷ふ傾きがあつたのに反し、若素（わかもと）は多樣な症狀の根底に、組織細胞の衰弱といふ一元的の病因を求め、これに對して働きかけるのであるから、確かに治療界に革新の光明をもたらしたものと云ふことが出來る。
食慾の增進と便通の快適
若素（わかもと）を投與して、まづ第一に觀察し得られるのは、食慾の著しい增進であつて、これは消化酵素の分泌狀態が更新され、同時に胃腸粘膜の收縮運動が活潑に行はれて來た事を示すものである。次に便通がきはめて快適となり、不快なる常習便秘、慢性下痢、あるひは異常醱酵等が漸次消退するのを見るが、これは大腸内の水分分泌と、蠕動運動の正調を思はしめるものである。同時に病者の血色は鮮明となり、體力の充實感をもたらすのであるが、これは消化された養素が完全に吸收され、全身のあらゆる機能に十分な榮養素が給與されつゝある事を示すものに他ならぬ。
また若素（わかもと）が著名な造血作用を有することは、先年京都帝國大學においてなされた實驗に徵するも明かであつて、即ち赤血球の增加は貧血、衰弱の恢復に効あるを思はしめ、白血球の增加は結核其他の病原菌の殺菌、抵抗力の增大に効果大なるを示すものであることは、同實驗の報告書が記載した通りである。
代用藥なし
近來本劑の聲價大なるを利用してヘーフエ劑或ひは麥酒酵母劑の名を冠せる類似藥續出し利益のみを追ふ藥局中には、これを若素（わかもと）と同樣の効果ある如く宣傳するものも少くない。併し乍ら若素（わかもと）は、製法至難なる發明特許藥にして絕對に模倣を許さず。名稱類似するとも効果においては多大の懸隔あること、各大學の權威ある比較試驗に徵して明かである。
適應症
慢性衰弱症 肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱
胃腸諸症 胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・便秘
虛弱乳幼兒 消化不良・綠便・粘便・虛弱人工榮養兒・腸カタル
姙產婦衰弱 つはり・產前產後の衰弱・乳汁分泌不足
疲勞老衰 中年期衰弱・早老・スポーツ・勞働・エネルギー補給
藥價低廉
粉末九〇五・錠劑三〇〇錠・一圓六十錢
三百錠は大人に廿五日量・十歳前後の兒童には約四十日量・五歳前後には五十日量・三歳前後には六十日量に當る。
發賣元 東京市芝公園大門際
株式會社 榮養と育兒の會
振替東京一七〇〇番

國都市民・頭痛の種 石炭飢饉解消か
輸送貨車も圓滑に進軍して 今年の冬は朗らかに

最近新京に於ける石炭の需給關係が圓滑でなくその原因は貯炭場の改築や貯炭場に通ずる道路の修築などの關係もあつたが、一つは輸送貨車の配給が尠かつたこともあつたさうで、愈々酷寒期に入るので滿鐵商事部新京營業所および指定販賣人組合が滿鐵當局と折衝を重ねた結果漸く順調に運ぶ見透しもついたので三日販賣第一係主任横田郁哉氏と組合側から加藤洋行寺內清次氏が來社、大要左の如く語つた尤も將來も中塊炭のみは一般希望に副ひ得ぬ立場にある模樣である

滿洲 の冬に於ける石炭が如何に大切なものであるかは云はずもがなのことでありまして、私共としましてはどうしたらば皆樣に御氣に召すか御不自由をかけないか、御利益になるか、種々其のサービスに付萬全を期してゐる次第でありますが、撫順中塊、塊炭が內地軍需工業の需要增加に從ひ、更に滿洲の需要に應じ切れぬ狀態にありまして、當新京でも折角御注文を受け乍ら御斷りしなければならないと云ふことは甚だ相すみませぬ次第ながら

一方 又大局的及國家的見地よりして此の點御了解の上御辛抱を願ひ度いと思ひます此點に就きましては撫順炭の供給難緩和國內產業開發の大乘的立場から滿洲炭の增掘方針確定其の一例として當營業所でも火石嶺炭の販賣を取扱つて居りますが、撫順炭に比し品質相當劣りますので、種々研究の結果燃え易い撫順炭七割に品物は落ちるが

火持 の點でなら撫順炭に優さる火石嶺炭を三割入れ德用一號炭として値段も相當勉強して全く割安に出して居りますが、煖房用炭としては一番經濟的なものではないかと思ひますから精々御利用を願ひます

それから私共の調査に依りますと時々インチキ石炭が尤もらしい顏で出て居りますが、是等は品質とか、斤量とか、値段とかで皆樣を誤魔化して居りますから是非御注文は滿鐵指定販賣店へ御願ひ致します

網に飛込んだ兇賊 新京驛頭で御用
農安、双陽荒しの匪首四海を 憲兵附屬地分隊で逮捕

長春縣小合隆に蟠踞し部下五十を率ゐ農安、双陽を荒した匪首四海こと趙鳳岐(二四)は結氷期にいり日滿官憲のきびしい追擊に身の危險を知り最近匪團を解散して新京城內の實家に歸宅せんとしてゐるとの情報に接した新京附屬地憲兵分隊では、二日以來分隊員を總動員して新京驛、寬城子驛に張り込んでゐたところ、三日午後三時四十分ハルビン發新京驛着列車で賊は捕縛の網の張り廻されてゐるのも知らず上等の支那長衣に獺帽子に身を包み悠然と下車したところを秋永軍曹の一隊が發見し、逮捕せんとするや賊は憲兵に向つて組みつき抵抗したが、分隊員のために見事捕へられ分隊に引致し目下取調べ中である、犯人逮捕にあたり第三ホームは賊と憲兵の大格鬪で非常な雜沓を極めた

死を覺悟した四海 親に面會を歎願
匪賊にも一片の良心閃めく

分隊員に逮捕された犯人は非常に昂奮して居り、取調べの憲兵に「一と目でよいから兩親に逢はしてくれ、自分の命は永くないのだ、逮捕されゝばこれが最後と覺悟してゐる是非親に逢してくれ」と哀願してゐる

騎兵學校長に榮轉の 「稲葉將軍語る」

【ハイラル國通】今回の定期異動に依り騎兵學校長に榮轉する事になつた稲葉〇團長を司令部に訪へば語る

本年三月來滿し當地へ來たのは七月初めで約九ヶ月程の極めて短い在任期間であつた新任地では第一線に於ける體驗を基礎に將兵の訓練に努力する心算だ、後任者が十六日着任するそうだから今の處十七日當地を出發赴任する心算である

尙稲葉〇團長の後任久納少將は西本部隊の參謀長として長城線作戰に勇名を轟かした屈指の戰術家である

天文學者の眼玉 滿洲に集まる
東京に日蝕觀測準備委員會 萬全を期す日本側
來年は皆既日蝕

【ハルビン國通】明年度六月十九日の皆既日蝕はこのチャンスを見逃してはと世界の天文學者が今からその準備に怠りないが、日本では十二月六日東京に日蝕觀測準備委員會を開催、これが觀測に萬全を期することとなつた而してその下準備として東京天文臺、京都帝大、上海自然科學研究所では早くも準備員を觀測地たる滿洲に派遣して觀測豫定地の調査を行つたがその結果、上海自然科學研究所では奉天、新京、ハルビン、黑河、呼瑪を候補地として地磁氣を、東京天文臺はフラッシユスペクトル太陽外氣コロナ等を觀測することとなる模樣であるが、殊に呼瑪は百パーセント皆既日蝕となるために明年六月上旬にはこれ等天文學者群が同地を目指してどつと押寄せる筈である

窓口の掏摸 百七十圓稼ぐ

三日午前十一時頃京白線前郭旗居住松尾孝壽氏が新京中央郵便局で送金すべく公衆溜りの机で書類を認め中右ポケットに入れてあつた現金百七十圓を何者かに掏摸とられ新京署に屆け出た

皇軍慰問演藝大會 昨朝盛大に擧行

【ハルビン國通】國防婦人會主催の第二回皇軍慰問演藝大會は三日午前七時より北鐵倶樂部第一劇場にて開催、秋季討匪行に幾多の困苦と鬪ひ輝やかしい武勳を樹てハルビン原隊に歸還せる將兵千五百餘名出席し童謠、琵琶歌、舞踊等に歡を盡し午後四時盛會裡に散會した

岡城商業教諭 天津へ榮轉

新京商業學校教諭岡城堅造氏は今回滿鐵天津事務所勤務を命ぜられ四日はとで赴任するので三日暇乞挨拶に來社した

亡妻の忌明に 防空献金

大經路三九號の裏國都建設局土木課勤務森本駒治郎氏は去る十一月二十八日城內北門外警察官吏派出所を訪れ所員横山巡査の手許に亡妻の忌明に際し金三十圓也を防空獻金として申出でたので新京居留民會に廻送したが氏は日頃人格識見共に高く附近居住者より多大の信望を受けてゐると民會では語つてゐる

建國以來の防空献金 「二百四十餘萬圓」

建國以來各地の防空獻金は總額實に二百四十萬七千百廿二圓に達するが此は皆國民の涙ぐましい程の愛國心によるものと當局は感謝してゐる

モンテカルロ けふ開場

新發屯豐樂路に新築されたモンテカルロ舞踏場はけふ四日より開場する、四日は午後六時より各方面を招待披露、十時から一般に公開當夜に限り無料とする由

鳳凰縣で トラック襲はる

三日午後二時關東局入電に依れば二日午後八時頃鳳凰城縣警務局西山指導官はトラックを驅つて同縣西南方五十キロ頭道河附近進行中匪首趙慶吉の率ゆる五十餘の匪團に襲擊され衆寡敵せず交戰の結果壯烈なる戰死を遂げた、その他自動車運轉手滿人一名は負傷した

民政部拓政司長 小河氏內定

民政部拓政司は未だ專任司長を置かず今日に至つたが近く現拓務省事務官小河正義氏を起用する事に內定した

滿洲國は三角貿易制 獨側はバーター制
大豆購買問題容易に纏らず

ドイツ經濟使節一行は三日午前中滿洲國當局者と會見し滿獨の貿易調整につき隔意なき意見の交換を行つたが第一日に於ては何等の結論を得るに至らず、本四日各方面と私的折衝を行ひ場合によつては五日の公主嶺農事試驗場視察を取止めて第二次の公式會見を行ふ意思を有し、是か非でも大豆輸入の代償としてドイツ品の對滿輸出の增加を圖らんと企圖してゐるもの〻如くである三日の會見に於て使節一行が日滿獨三國を關聯せしめる所謂三角貿易制度に就ては一言の話も無く大豆輸入にひつかけてドイツ商品の買增しを要求のみをなしてゐるところに同國の極東通商政策の動向が窺知され注目されてゐる、即ち三角貿易制の採用は滿洲國の政治的承認となり、經濟的にも日本商品の補償輸入となつて現れる虞あり、之が歐洲の政局に及ぼす影響は相當大なるものがあるので今後に於る折衝の進展は滿洲國の企圖する三角貿易制を繞つて注目されてゐる

昨日午前 外交部訪問

來京中のドイツ經濟使節一行は昨日午前九時外交部を訪問滿洲國側關係要路と會見、滿獨經濟關係促進方につき相互に極めて友好的且つ隔意なき意見の交換を遂げ正午一應旅館に引揚げた、出席者左の如し

△ドイツ側 キープ公使、クノール書記官、ハース書記官、パルザー總領事
△滿洲國側 外交部より大橋次長、神吉政務司長、筒井通商司長、加藤商政科長、外間田場兩事務官、老川囑託
財政部星野總務司長、實業部高橋總務司長、松島同農務司長

金泰洋行から 高射機關銃献納
千八百餘圓の寄附申し出

市內日本橋通り金泰洋行では今回高射機關銃一台獻納の目的で一千八百四十七圓を防空協會新京支部へ防空獻金として宇野區長を通じ三日午後地方事務所へ申出た

ドイツ經濟使節一行 歡迎茶話會
滿獨貿易調整につき懇談

丁實業部兩大臣及孫財政部、榮中銀總裁は三日午後三時中銀クラブに來京中のドイツ經濟使節一行を招待茶話會を開いた、出席者はキープ氏以下使節五名に、張、孫、丁、李、呂各大臣以下關係官約五十名に及び和氣靄々裡に種々滿獨貿易の調整につき懇談を重ね午後五時散會した、席上丁實業部大臣及びキープ團長の間に交はされた挨拶大要左の如し

丁實業部大臣歡迎の辭

今日は八重の汐路をはるばるドイツから來滿された貴視察團をお迎へすることは誠に欣快に堪へないところであります、主催者たる財政部大臣、中銀總裁と共に厚く御禮を申上げる次第です、我滿洲國は建國以來日尚淺いが國家の施設は着々と整備され產業方面の飛躍的發展は目覺しいものがあります、私共は今日のドイツ國民の創造力の偉大さと國民の眞摯なる努力に對し敬服してゐる次第であります、從來貴國とは大豆の賣買、生產品の輸入に於て密接な關係を有してゐるので單に儀禮的にそう申すのではありません大豆の問題は我國經濟上重要なる役割をなしてゐます、貴使節團來訪の目的を單的に率直に我々は承りお互ひに腹藏なき意見を吐露して貴國との貿易發展の上に光明を發見し一層緊密なる友好關係を確立したいと念ずるのであります

キープ公使の答辭

今日御招待に預り貴國大臣實業家各位にお目にかかることを得たのは弊視察團の誠に欣快とするところであります、今閣下から話しがありました樣に滿獨經濟合作の問題は弊團が當地を訪問したそのものであります、今申上げた經濟合作に就ては二つの研究すべき問題があります、第一にドイツに於る滿洲國の市場を喪失しない事、第二は滿洲國はドイツの工業生產品を買ひ得るか否かであります、滿洲國は現に經濟的建設及び進展の時期でありますのでそれに比例して滿洲國に於てドイツ生產品の販路は益々增加するものと思はれます、此ことを研究し見極めるのが弊團の使命であります

滿支視察から 松井大將歸京

【東京國通】去る十月三日東京出發以來滿洲國より北支、南支を視察して北支問題の眞相究明に努力し三日早朝歸京した松井大將は語る

北支の問題も茲二、三日が山だ、北支の民心は日滿支三國の關係が圓滿に行かない限り不滿で仕樣がないといふのが復だ、此の爲日滿支三國關係の調整を目的とする何等か新しい事態を造りたいといふのであつて南京政府の面子をも充分考慮に入れての工作が今進められて居る譯だ、南京政府の幣制改革問題に就ては自分は支那側の要人に「幣制改革それ自身は結論であるかも知れない然し南京政府が日本の諒解なく政治的安定を得ずして財政の統一のみに腐心して居る眞意が判らない、政治的安定統一なくして何の財政的統一ぞ」と强調したが之れには支那側としても一言もなかつた樣だ、明四日は廣田外相にも御目にかかり北支民心の動向を充分に說明し、日本として北支那の民心の動きを見殺にすべからざる理由を述べ日滿支三國協調に依り東亞の安定維持確保を達成すべき進言を試みる心算だ

所澤陸軍機 正面衝突 搭乘の三名即死

【所澤國通】所澤飛行學校第五十四期操縱學生助教特務曹長築地豐彥氏は三日午前十時十分頃輕爆機六十一號に學生淺井軍曹を同乘せしめ飛行場上空を三百米の高度で訓練飛行中學生筒井軍曹の操縱する單葉爆擊機五百十四號と空中で衝突し折重なつて墜落し三氏とも即死を遂げた

キャピタル 忘年會開催

キャピタル・ダンスホールでは昨三日午後一時から賓宴樓に從業員全部集合、三周年催しの慰勞をかねた忘年會を行ひ、上野氏は勤續三年に及ぶ人々に金一封宛を贈つた

長岡總務廳長の進退に關し先週末來種々のデマが飛んで居り、中には同廳長今次の請暇歸國に結びつけて相當穿つた噂まで流布されてゐるが當の長岡廳長は相變らず至つて朗かで、そんなに世間で氣にするならば出發も延期しやう、釋明も試みやうと一日出發の豫定は十五日頃に延ばす、月曜日定例國務院會議のあと各部大臣を前に茶話的に往復ともに一個月間正月半ばまで一寸請暇歸國させて頂き度いと何等他意ない事を表明今日は今日で午後二時から記者團との會見を約し「ヤレヤレうつかり墓詣りにも行かれない」と肩をすぼめて微苦笑してゐる

大東公司入りに伴ふ 關東局警官異動發表
警視に任ぜられた井上警部

關東局管下各署警視、警部、警部補、巡查部長、巡查の大東公司入りに伴ふ人事異動は三日午後三時關東局警務部警務課より左の如く發表された

(十二月二日附)

任警視 警部 井上 定弘(普蘭店)
補鐵嶺警察署長 警視 土屋於莵熊(鐵嶺)
依願免本官
補普蘭店署長(十二月三日附) 警部 千葉 宗正(安東)
〃 警部補 島崎成義(奉大)
〃 松島 仁平(范家屯)

任警部 巡查
〃 永松 增朗(大連)
〃 佐藤 終吉(普蘭店)
〃 太田藤十郎(奉天)
〃 竹下 又吉(州廳警務課)
〃 前田 啓一(旅順)
〃 高山與四郎(蘇家屯)
〃 吉原 茂(旅順)
〃 菊地 潔(奉天)
〃 柳田 倚行(瓦房店)
〃 種田 稔(新京)
〃 山下 忠吉(同)
〃 野田 茂(大連)
〃 柳澤 簡一(旅順)
〃 升元 義臣(大石橋)

任警部補
〃 卜部 豬作(鐵嶺)
〃 高柳 信一(鞍山)
〃 清水 廣(普蘭店)
〃 今野 晴雄(安東)
〃 澁谷 留治(撫順)

警部 永松 增朗(大連) 兼州廳警察部保安課勤務を命す 警務部警務課(大連駐在)
警部補 吉原 茂(旅順) 警察官練習所教官を命す
〃 菊地 潔(奉天) 新京警察署勤務を命す
〃 柳田 倚行(瓦房店) 范家屯警察署勤務を命す

外務省警部 原 喜市(奉天) 補通化領事分館警察署長
警部 島崎 成義(奉天)
〃 太田藤十郎(奉天)
警部補 山下忠吉(新京)
〃 野田 茂(大連)
〃 種田 稔(新京)
奉天警察署勤務を命す
警部 高山與四郎(蘇家屯)
警部補 土田久市(鞍山)
蘇家屯警察署勤務を命す
警部補 升元義臣(大石橋)
鳳凰城警察署勤務を命す
警部 佐藤 終吉(普蘭店)
安東警察署勤務を命す
警部補 柳澤簡一(旅順)
鞍山警察署勤務を命す
警部 市丸 新次(州廳高等)
營口警察署勤務を命す
〃 小林 貞一(警務課)
州廳警察部保安課勤務を命す
〃 松島 仁平(范家屯)
州廳警察部高等警察課勤務を命す
〃 竹下 又吉(州廳警務)
州廳警察部警務課勤務を命す
警部補 卜部豬作(鐵嶺)
警部 前田啓一(旅順)
警部補 高柳信一(鞍山)
旅順警察署勤務を命す
警部補 清水 廣(普蘭店)
大連警察署勤務を命す
〃 今野 晴雄(安東)
大連水上警察署勤務を命す
〃 末崎 隆造(新京)
普蘭店警察署勤務を命す
〃 澁谷 留治(撫順)
貔子窩警察署勤務を命す
警部 尾畑 廣造(通化)
〃 島田平次郎(練習所)
〃 平川 高市(營口)
〃 倉田 五郎(州廳保安)
〃 德田 佳男(水上)
警部 赤木 又市(貔子窩)
警部補 進藤 清(新京)
〃 三宅 晋夫(錦州)
〃 栢菅 讓(鳳凰城)
依願免本官

"勇退の補充で 他意は無い" 御影池課長談

管下各署員の異動につき御影池警務課長は語る

今回鐵嶺及普蘭店兩警察署長以下警察官の小異動か發表せられました、此の異動は曩に大東公司より懇望に依りまして割愛致しました土屋鐵嶺署長並に營口平川警部、州廳倉田警部、練習所島田警部以下警部補九巡查部長二、巡查二名の勇退に伴ふ補充に過ぎないもので他に何等の意味は有りません、幸に今回割愛致しました親愛なる警察官の活動に依りまして大東公司の事業に貢獻する所が有りましたならば滿足とする處であります

愛よ戰ひとれ

（舞臺上演・映畫化）

福田正夫

泉　武久　畫

（九十五）

鶴笑鬼（五）

ヂンゲが美しく怒つてゐる勝美に、三回戰までに對手を屈服せられなかつたことを、屈辱として怒つてゐる時、――形勢ははじめからこの一戰の存在を、見てゐなかつたのである。

それは心に屈托があるからで、――

「鶴さんがまた……」

と、彼女が不幸に墮ちてゐる姿を描いて淋しいのであつた。

彼は鶴子の――珠江が自分を愛してゐたことを、此頃になつて考へることがあつた。そして可憐にも踊り子として鮮やかに求めて來ていゝのに、勝美にゆづつて、つゝましく彼から去つて行つたことも段々とわかつて來た。

彼ははつきりと勝美を、はじめから愛してゐたが、

「なにをあの鶴さんに喜ばせたらよからうか？」

と、純な心持ちで考へることがよくあつたのである。

彼女のためにらごいたことを鶴子として、拳鬪に這入つたことは、この道で一生をとは考へられはしなかつたが、――若いよろこびを感じさせた。彼はこゝで二年の契約をつめば、終りに勝利の積立金を得られるので、現在はよくなくても、彼には拳鬪の傍らアメリカへ行つて、學位を得てこようとさへ思ふやうになつてゐた。

それは珠江に感謝していゝことであつた。

「懸賞金なんてどうでもいゝが、鶴さんのためなら……」

彼はさう思つたのである。が、その屈托は――勝つといふことでありながら、彼の心をかき亂して、戰ひの際にもつとも悪い障害を彼につくつたのである。

彼は調子が出なかつた。

「いけない！」

彼はすぐ自分を押へた。――戰ふことよりか、調子の出るまで、對手に幾らでも打たせていゝと考へた。

辛くもまぬがれた危機は、さうして彼に來たので、まだグロツキイを取り返せない彼は、あとの四回戰のために息をつぎに坐ると一しよに、

「駄目かな？」

と、弱い心持を話してゐた。

「元氣がないぜ」

マネージヤアがいつた。

「さうですね」

「いかんよ。さうですねじやあ！」

彼はまた懸賞金を考へた。――彼は敗れないかも知れないな、と淋しくほゝえんで、觀衆を見渡し

「鶴一さんも、渡邊さんも來てゐる筈だ。不甲斐なく思つてゐるだらう」

「若い事はやめ給へ！」

「え！」

彼はマネージヤアをみつめた。

「戰鬪精神だ！　敵はあせつてゐる。もう一回……あとは君の不死身と、ヂンへの出合打ちを期待する」

「はあ！」

「いゝかね」

彼の目が急に座席の方へ落ちて閃いた。

「あ！」

前後に四つの美しい瞳だ！　勝美は怒つてゐる――燃えるやうなするどい光り！　珠江はつゝましく濡れてゐる淋しさうな瞳――彼は胸をつらぬかれたやうに、ゴングをきいたのである。」